



## BCP Setting Tool

### B-LP2D シリーズ詳細マニュアル

---

- このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。



# 目次

---

目次	1
1 はじめに	1
対象プリンタ .....	1
2 起動	2
プリンタ側 .....	2
PC 側 .....	3
3 準備	4
メイン画面 .....	4
メニュー .....	6
ファイル .....	6
編集 .....	8
表示 .....	9
カスタム言語ファイル .....	10
ヘルプ .....	11
プリンタ .....	12
USB .....	14
環境設定 .....	15
[インターフェース] .....	15
[オプション] .....	16
パスワード変更 .....	18
処理画面 .....	19
進行画面 .....	19
完了画面 .....	20
進行状況 .....	21
4 機能	23
パラメータ設定 .....	23
一般タブ .....	25
オプションタブ .....	29
デバイスタブ .....	31
メンテナンス .....	34
情報タブ .....	34
設定タブ .....	35
ダウンロード .....	40
ファームウェアダウンロードタブ .....	40
ツール .....	42
ツールタブ .....	42
外字作成タブ .....	43
テスト印字タブ .....	46
5 付録	48
エラーメッセージ一覧 .....	48
設定項目一覧 .....	50
一般タブ .....	50
オプションタブ .....	51
デバイスタブ .....	52

---

# 1 はじめに

---

このたびは東芝テック製ラベルプリンタ用の設定ツール『BCP Setting Tool』をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本書は、『BCP Setting Tool（以下本製品）』の各モデルの機能等の概要を記載した説明書です。

## 対象プリンタ

本製品は以下のプリンタに対応しています。

- B-LP2D

## 2 起動

### プリンタ側

各機能を使用するには、プリンタを下記一覧のモードで起動してください。

機能	プリンタ側
各種パラメータの設定・取得	システムモード
ROM ファイルのダウンロード	ダウンロードモード システムモード TPCL、TPCL1 モード ※V1.2 以降のプリンタでは、全てのモードで使用できます。
メンテナンス情報の取得	システムモード
ログ情報の採取	システムモード
メンテナンスカウンタのクリア	システムモード
パラメータのクリア	システムモード
ヘッド断線チェック	TPCL、TPCL1 モード
リセット	全てのモードで使用できます。
登録エリアのセットアップ	TPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 モード
ファイル送信	全てのモードで使用できます。
テスト印字	TPCL、TPCL1 モード

上記以外の機能は、プリンタのモードに関係なく使用できます。

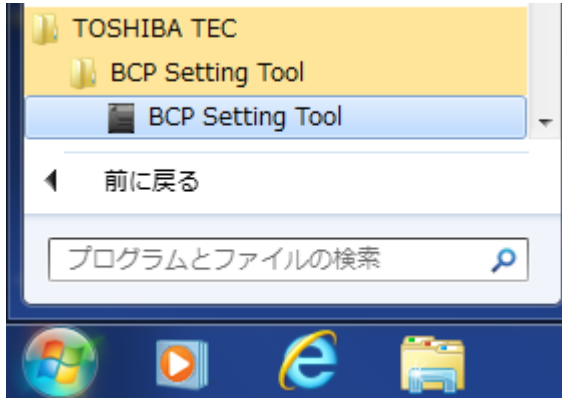
システムモード、ダウンロードモード以外のプリンタのモードは本製品で設定できます。

更新したパラメータはプリンタの電源をシャットダウンすると反映されます。  
但し、バッテリーの抜き差し等による電源の異常なシャットダウンした場合、動作保障外となりますのでご注意ください。

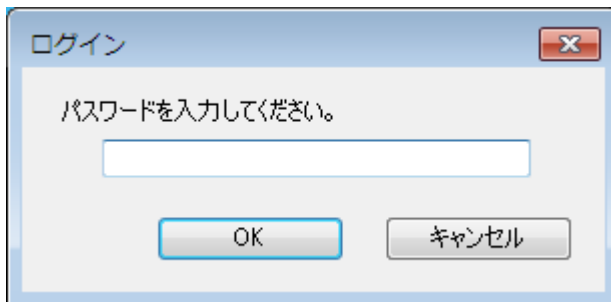
プリンタファームウェアバージョン V1.2 以降では LABEL モード RECEIPT モード、RECEIPT1 モードが使用可能です。

## PC側

1. [スタート] – [すべてのプログラム] – [TOSHIBA TEC] – [BCP Setting Tool] の [BCP Setting Tool] をクリックします。



2. パスワードが設定された場合、[ログイン] 画面が表示されます。



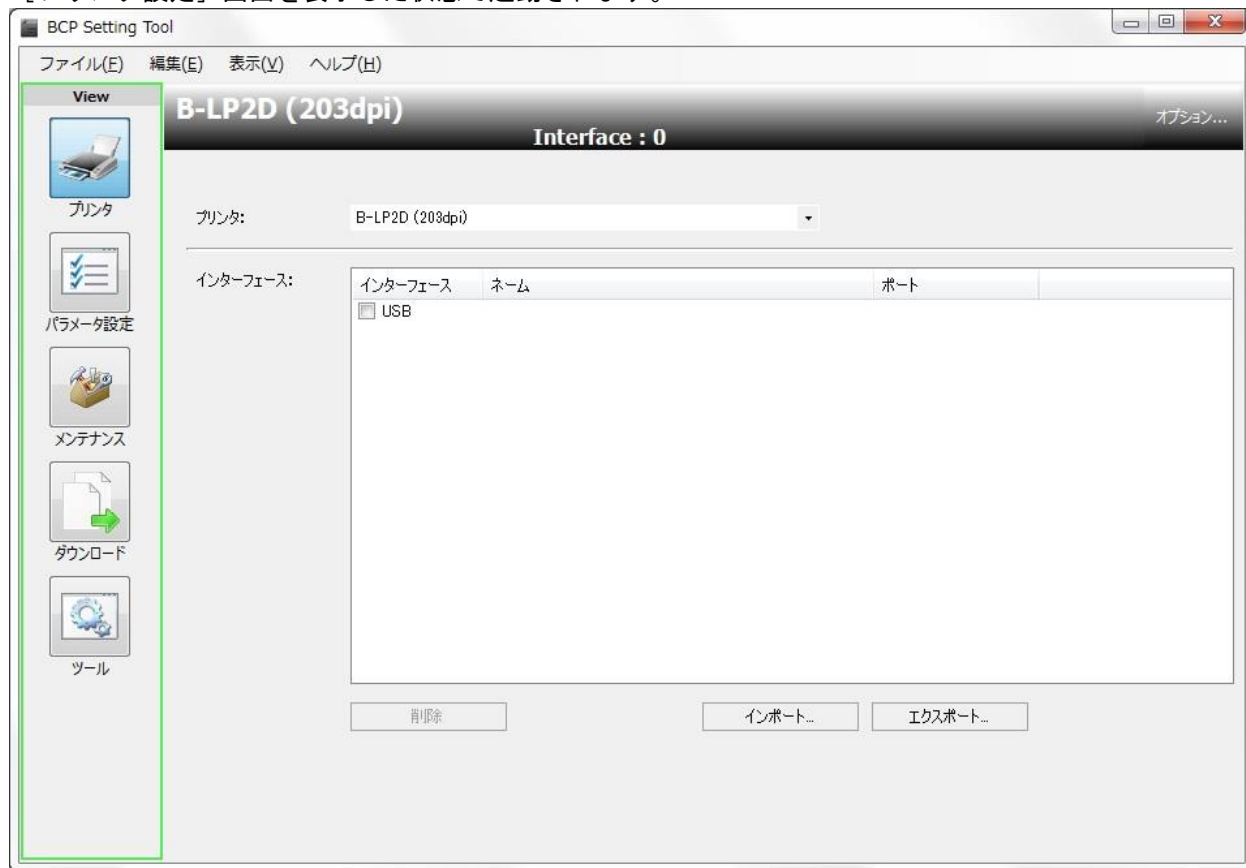
パスワードを入力して、[OK] をクリックしてください。  
[キャンセル] をクリックすると、[ログイン] 画面を終了します。  
入力した文字は隠し文字で表示されます  
パスワードが正しい場合、本製品が起動されます。  
パスワードが間違っている場合、エラーメッセージが表示されます。

3. 本製品が起動後、[プリンタ設定] 画面が表示されます。  
プリンタとインターフェースを設定して、各機能を実行してください。

## 3 準備

### メイン画面

[プリンタ設定] 画面を表示した状態で起動されます。



#### メニューバー

各機能の操作を補助するための機能が使用できます。

#### メニューアイコン

選択した機能に切替えることができます。

アイコンをクリックすると、対応した機能がメインビューに表示されます。

選択したアイコンにはカーソルが置かれ、他のアイコンと違う色で表示されます。

プリンタ： 接続するプリンタのタイプとインターフェースの設定を行ないます。

パラメータ設定： プリンタの各種パラメータの取得、設定を行ないます。  
・一般タブ、オプションタブ： 基本的な動作や微調整に関連する設定  
・デバイスタブ： インターフェース等のデバイスに関連する設定

メンテナンス： プリンタのメンテナンス情報の取得、初期化を行ないます。・設定タブ： メモリのセットアップ等に関する処理

ダウンロード： プリンタのファームウェアのダウンロードを行います。

ツール： その他の機能を使用できます。  
ツールタブ： 選択したファイルのバイナリ送信  
外字作成タブ： 外字を登録するための外字ファイルの作成  
テスト印字タブ： 通信や印字品質等を確認するためのテスト発行

#### ヘッダービュー

プリンタと通信する条件が表示されます。

〔プリンタ設定〕画面で指定した設定が反映されます。

#### 〔オプション...〕

本製品の動作条件を変更するための〔環境設定〕画面が表示されます。

表示言語を変更する場合、本製品の再起動が必要です。

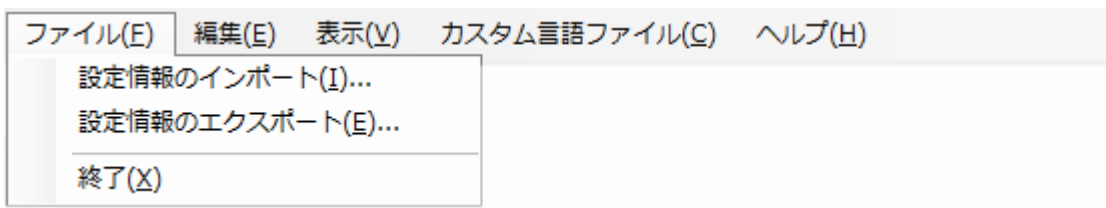
#### メインビュー

「メニューアイコン」で選択したアイコンに対応した機能の画面が表示されます。

本製品で使用可能な機能は、本画面内の操作で実行します。

## メニュー

### ファイル



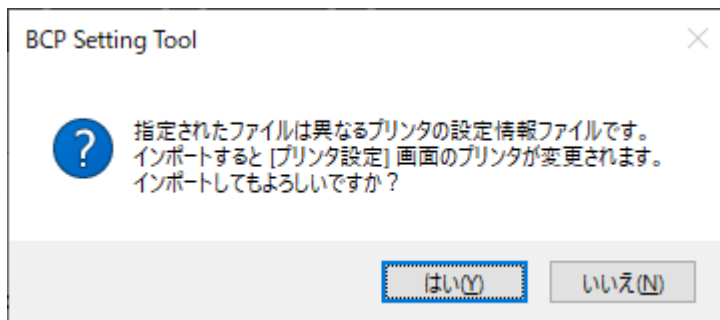
#### [設定情報のインポート(I)...]

指定したファイルから設定情報を読み出します。

[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

クリックすると、[インポート] 画面が表示されます。設定情報を読み出すファイルを指定して [開く] をクリックすると、インポートが実行されます。

設定情報ファイルが [プリンタ設定] 画面のプリンタのファイルではない場合、以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] をクリックすると、[プリンタ設定] 画面のプリンタを変更し、インポートを実行します。

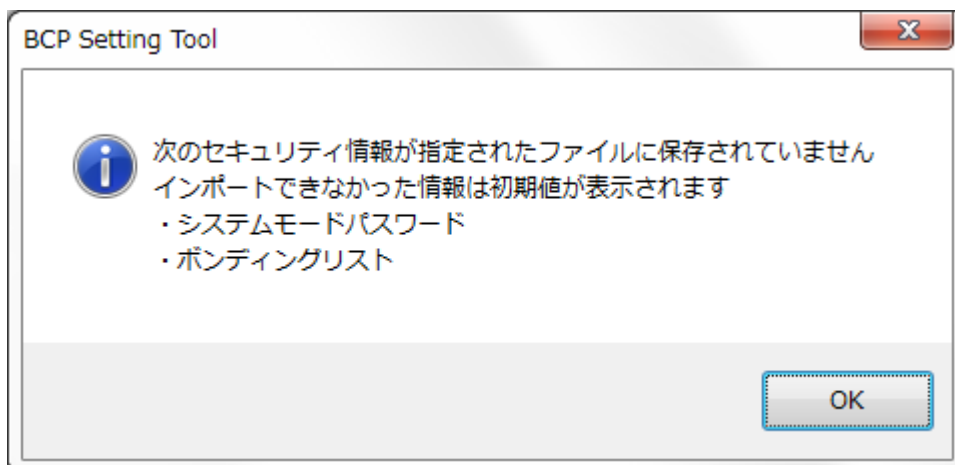
[いいえ] をクリックすると、インポートを中止します。

指定されたファイルが設定情報ファイルではない場合、エラーメッセージが表示されます。

保存したときの設定画面の状態を再現することができます。

パラメータの設定値以外に各グループのチェックボックスの設定も再現されます。

指定したファイルにセキュリティ情報が無い場合、以下のメッセージが表示されます。



※セキュリティ情報の対象となるパラメータは機種やバージョンによって異なります。

指定したファイルにセキュリティ情報がある場合、インポートしたセキュリティ情報は全て隠し文字で表示されます。

#### [設定情報のエクスポート(E)...]

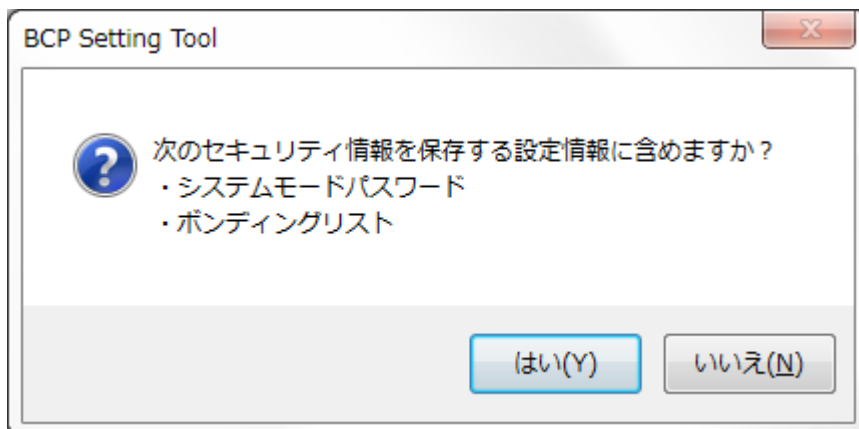
指定したファイルに設定情報を保存します。



[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。  
クリックすると、[エクスポート] 画面が表示されます。設定情報を保存するファイルを指定して [保存] をクリックすると、エクスポートが実行されます。  
指定されたファイルに書き込みができない場合、エラーメッセージが表示されます。  
現在の設定画面の状態が保存されます。  
パラメータの設定値以外に各セクションのチェックボックスの設定も保存されます。

※パラメータの設定値が全桁スペースの場合、そのデータは保存されません。

保存する時に以下のメッセージが表示されます。



※セキュリティ情報の対象となるパラメータは機種やバージョンによって異なります。

セキュリティ情報を保存する場合、[はい] をクリックしてください。セキュリティ情報は重要な情報であるため、ファイルの保管には注意してください。

セキュリティに情報を保存しない場合、[いいえ] をクリックしてください。

[終了(X)]

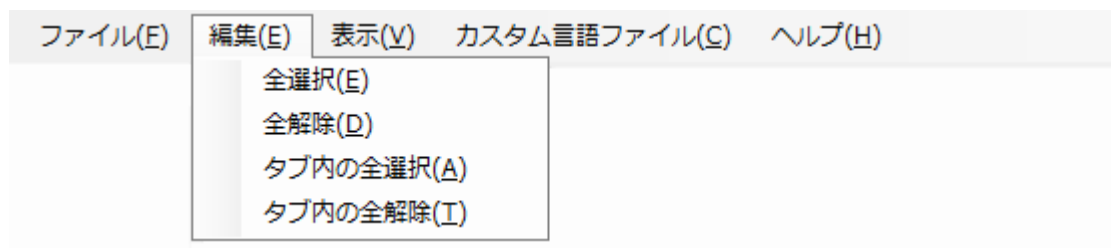
現在の設定を破棄して、本製品を終了します。

但し、[プリンタ設定] 画面と[環境設定] 画面の設定は変更時に保存されます。

次回の起動時に[プリンタ設定] 画面と[環境設定] 画面以外の画面は初期値で表示されます。

## 編集

---



### [全選択(E)]

タブに関係なく、全てのグループのチェックボックスをチェック有りにします。  
[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

### [全解除(D)]

タブに関係なく、全てのグループのチェックボックスをチェック無しにします。  
[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

### [タブ内の全選択(A)]

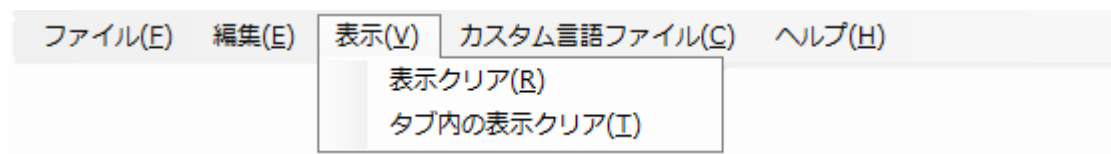
タブ内の全てのグループのチェックボックスをチェック有りにします。  
[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

### [タブ内の全解除(T)]

タブ内の全てのグループのチェックボックスをチェック無しにします。  
[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

## 表示

---



### [表示クリア(R)]

全てのタブの設定値がデフォルト値に戻ります。

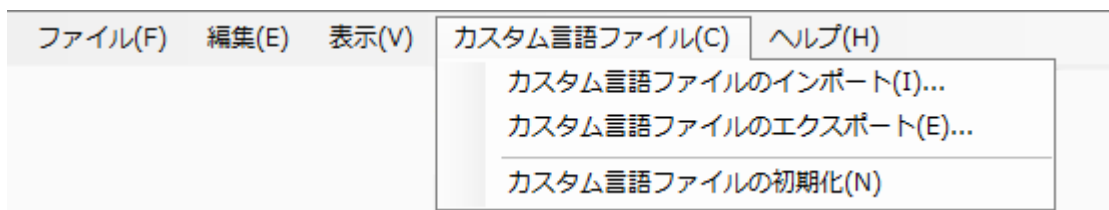
[パラメータ設定] 画面のみで有効になります。

### [タブ内の表示クリア(T)]

表示中の画面を起動時の状態に初期化します。

[パラメータ設定] 画面を使用する場合、表示中のタブの設定値がデフォルト値に戻ります。

## カスタム言語ファイル



### [カスタム言語ファイルのインポート(I)]

指定したファイルからカスタム言語ファイルを読み込みます。

クリックすると、[インポート]画面が表示されます。ファイルの種類を [カスタム言語ファイル(\*.CTM)] を選択すると、すべてのプリンタの定義、メッセージのカスタム言語ファイルがインポートされます。[ライセンスファイル(\*.rtf)] を選択すると、Open Type Font ダウンロード時の使用許諾文のカスタム言語ファイルがインポートされます。

カスタム言語ファイルを指定して [開く] をクリックすると、インポートが実行されます。

指定されたファイルが設定情報ファイルではない場合、エラーメッセージが表示されます。

### [カスタム言語ファイルのエクスポート(E)]

指定したファイルにカスタム言語ファイルを保存します。

クリックすると、[エクスポート]画面が表示されます。ファイルの種類を [カスタム言語ファイル(\*.CTM)] を選択すると、すべてのプリンタの定義、メッセージのカスタム言語ファイルをエクスポートします。[ライセンスファイル(\*.rtf)] を選択すると、Open Type Font ダウンロード時の使用許諾文のカスタム言語ファイルをエクスポートします。

指定されたファイルに書き込みができない場合、エラーメッセージが表示されます。

### [カスタム言語ファイルの初期化(N)]

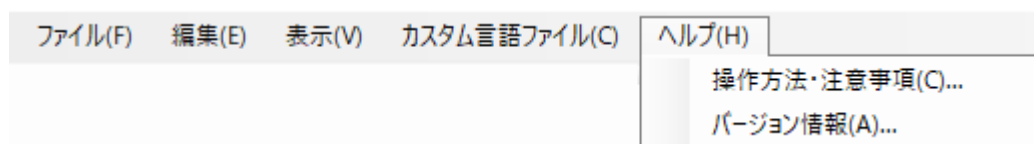
確認画面が表示されます。



[いいえ] をクリックすると、初期化を中止します。[はい] をクリックすると、すべてのプリンタの定義、メッセージ、Open Type Font の使用許諾文を英語に戻します。

## ヘルプ

---



[操作方法・注意事項(C)...]

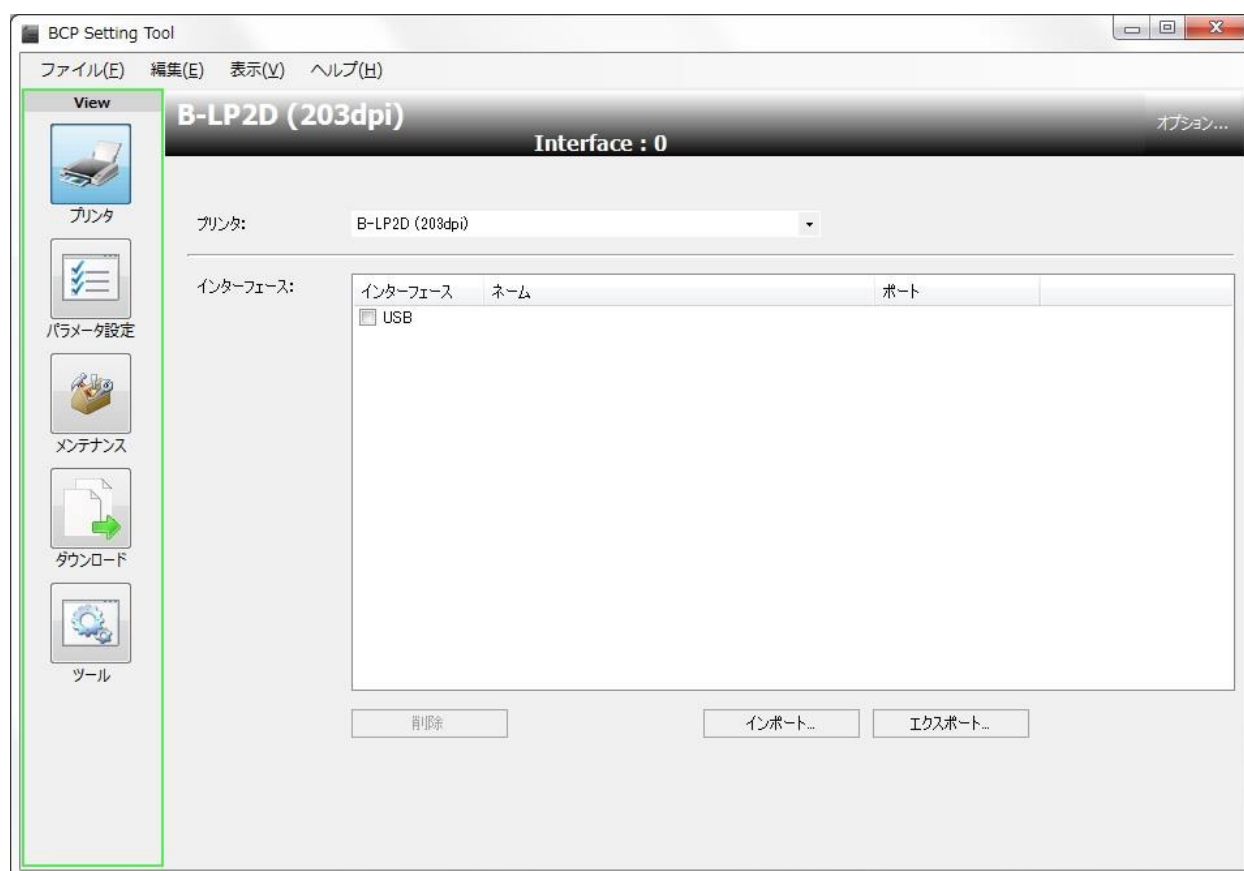
B-LP2D シリーズ詳細マニュアルを表示します。

[バージョン情報(A)...]

バージョン情報を表示します。

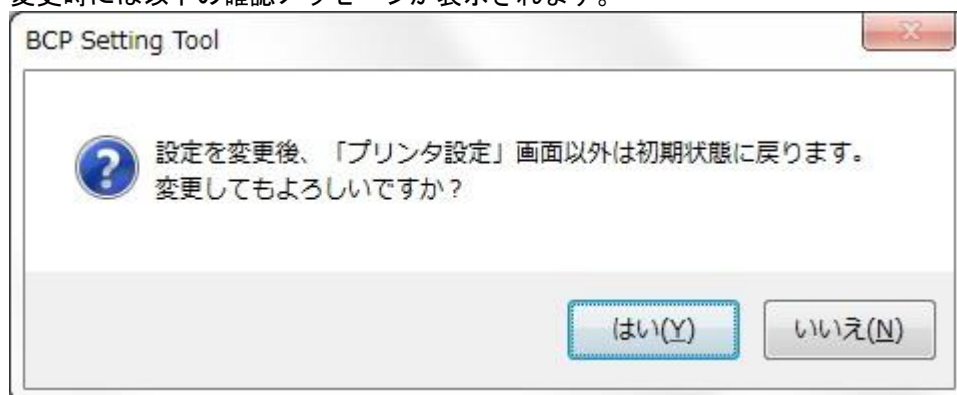
# プリンタ

本製品で接続するプリンタのタイプとインターフェースの設定を行ないます。  
「メニューアイコン」の「プリンタ設定」をクリックすると、表示されます。



## 「プリンタ」

接続するプリンタを選択します。  
変更する場合、本製品の再起動が必要になります。  
選択したプリンタと接続されたプリンタが異なる場合、正常に動作しません。  
必ず接続するプリンタと同じプリンタを選択してください。  
変更すると「プリンタ」画面以外は初期状態に戻ります。  
変更時には以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、設定を保存後、本製品の再起動が実行されます。  
「いいえ」をクリックすると、設定を保存しないで、「環境設定」画面に戻ります。

#### [インターフェース]

接続するインターフェースを選択します。

インストール直後のデフォルト値は、未選択になります。

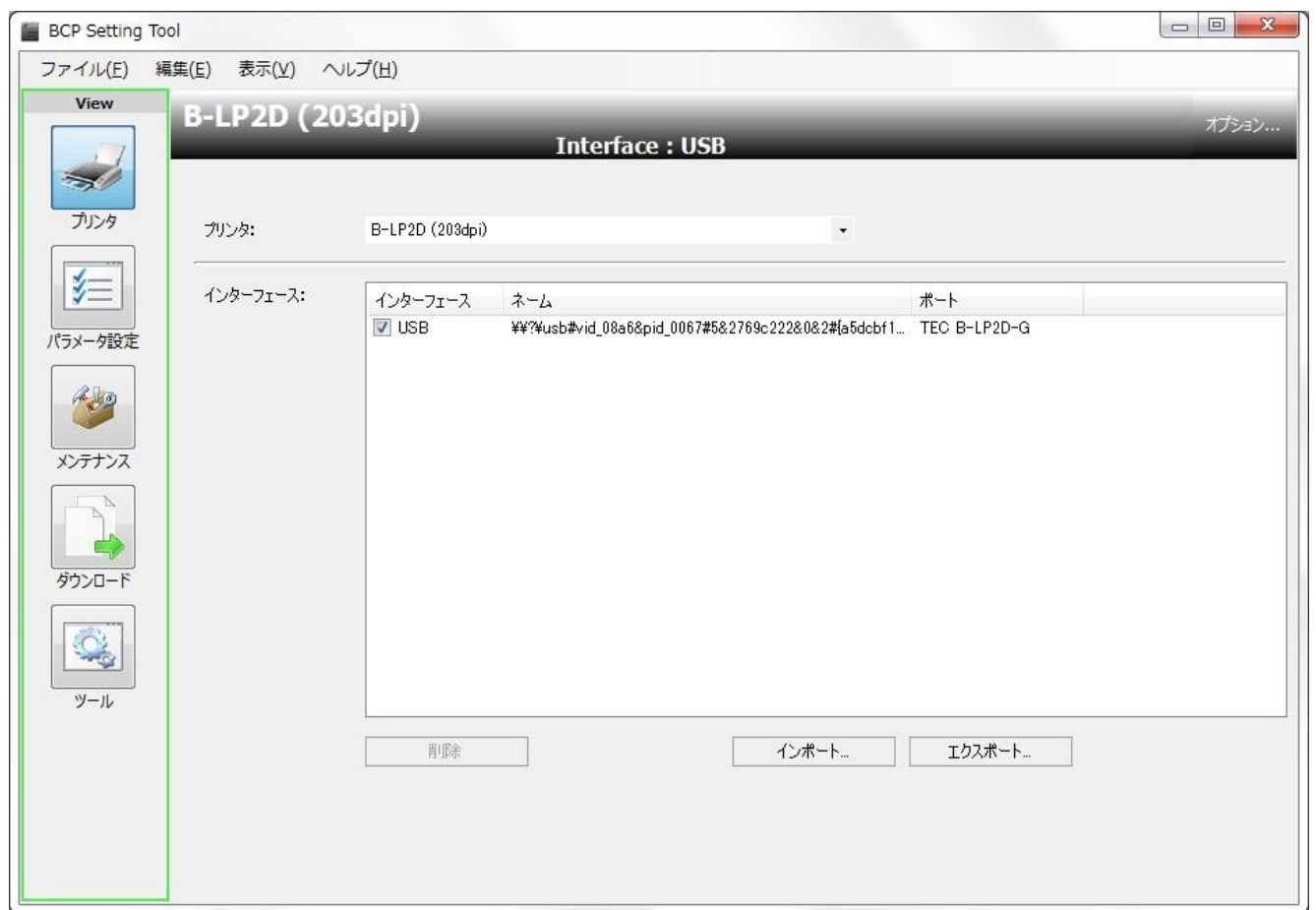
BCP Setting Tool では USB のみ使用可能です。

変更した時点で設定値は保存され、ヘッダービューのインターフェースの表示に反映されます。

選択したインターフェースとその通信パラメータがプリンタへの通信で使用されます。

設定項目	USB
------	-----

## USB



PC 本体とプリンタを USB ケーブルで接続すると、自動で有効になります。



## 環境設定

本製品の動作条件の設定を行ないます。

ヘッダービューの一番横の「オプション...」ボタンをクリックすると、表示されます。

### [インターフェース]

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled 'オプション' (Options) with a close button (X) in the top right corner. Inside the dialog, there are two tabs: 'インターフェース' (Interface) and 'オプション' (Options). The 'インターフェース' tab is selected. The settings within this tab are as follows:

- ☒ 複数選択(M) (Multiple selection): This option is checked. To its right is a label '最大同時通信(A):' (Maximum simultaneous communication) followed by a numeric spinner box set to '10'.
- ☐ 起動時にパラメータを取得(G) (Get parameters at startup): This option is unchecked.
- LAN: A label followed by a text input field.
- デフォルト・ドメイン名(D): (Default domain name): A label followed by a text input field.
- USB: A label followed by a text input field.
- ☐ 再起動待ち合わせ時間(W): (Restart waiting time): This option is unchecked. To its right is a label followed by a numeric spinner box set to '5' and the unit '秒' (seconds).

At the bottom of the dialog, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

#### [複数選択(M)]

設定変更はできません。

#### [最大同時通信(A)]

設定変更はできません。

#### [起動時にパラメータを取得(G)]

アプリケーション起動時にパラメータを取得します。

有効なインターフェースが接続されていない場合取得しません。

#### [デフォルト・ドメイン名(D)]

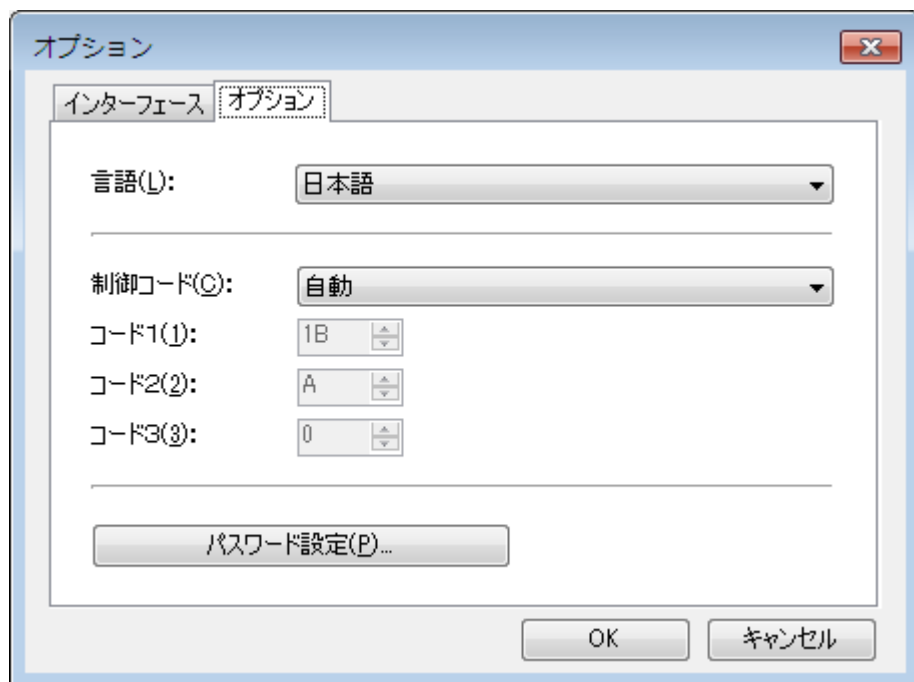
設定変更はできません。

#### [再起動待ち合わせ時間(W)]

USB 通信でのプリンタが再起動する時の待ち合わせ時間を 1 ～ 1 0 0 秒の範囲で設定します。

通常は変更する必要はありません。

## [オプション]



### [言語(L)]

本製品を表示するときの言語を選択します。

変更する場合、本製品の再起動が必要になります。

再起動をすると、「プリンタ設定」と「環境設定」以外の画面は初期値で表示されます。

OS 言語が日本語の場合、デフォルト値は日本語になります。

日本語以外の OS ではデフォルト値は英語になります。

設定項目	日本語、英語、中国語、カスタム
------	-----------------

### [制御コード(C)]

接続するプリンタに設定された制御コードを選択します。

インストール直後のデフォルト値は、「自動」になります。

プリンタのデフォルト値と同じ設定になっているため、基本的に変更する必要はありません。

プリンタで設定された制御コードに適さない設定をした場合、正常に動作しなくなります。

ダウンロードを行う場合は、自動に設定してください。

設定項目	自動、[ESC] [LF] [NUL]、{   }
------	---------------------------

### [コード 1(1)]

設定変更はできません。

### [コード 2(2)]

設定変更はできません。

### [コード 3(3)]

設定変更はできません。

### [パスワード設定(P)...]

本製品にログインするためのパスワードを設定します。

インストール直後はパスワードが設定されていません。

本製品の使用を制限する場合、パスワードの設定を行なってください。

クリックすると、「パスワード変更」画面が表示されます。

パスワードが設定されると起動時に「ログイン」画面でパスワードが必要になります。

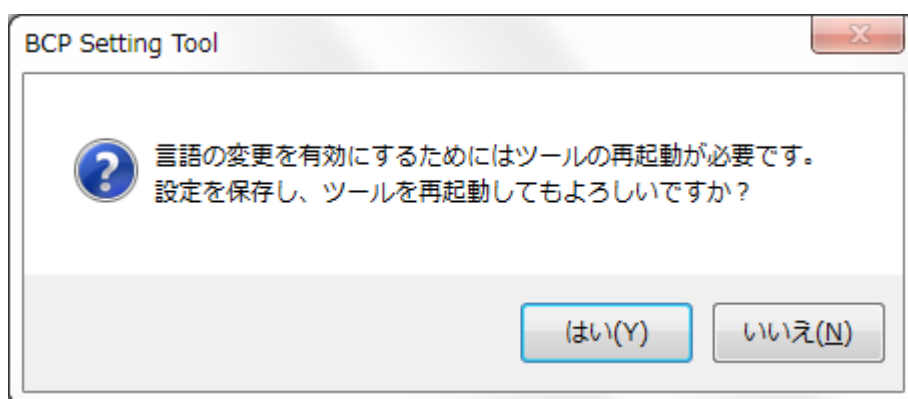
パスワードは最大 16 桁までの半角英数字が使用できます。

大文字と小文字の区別はされます。

[OK]

クリックすると、画面内の設定を保存して、[環境設定] 画面を終了します。

[言語] を変更した場合のみ、以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] をクリックすると、設定を保存後、本製品の再起動が実行されます。

[いいえ] をクリックすると、設定を保存しないで、[環境設定] 画面に戻ります。

[キャンセル]

クリックすると、現在の設定を破棄して、[環境設定] 画面を終了します。

[パスワード変更] 画面で保存されたパスワードは破棄されません。

## パスワード変更

---

### [古いパスワード(O)]

既にパスワードが設定されている場合、現在のパスワードを入力してください。  
インストール後に初めて設定するときは、入力する必要はありません。  
入力された文字は隠し文字で表示されます。

### [新しいパスワード(N)]

新しく設定するパスワードを入力してください。  
パスワードの設定を無効にする場合、入力する必要はありません。  
入力された文字は隠し文字で表示されます。

### [新しいパスワードの確認入力(C)]

確認のために新しく設定するパスワードを入力してください。  
パスワードの設定を無効にする場合、入力する必要はありません。  
入力された文字は隠し文字で表示されます。

### [OK]

クリックすると、新しいパスワードを保存して、[パスワード変更]画面を終了します。  
[環境設定]画面のキャンセルは、パスワードの保存に影響しません。  
[古いパスワード]が間違っている、または、[新しいパスワード]と[新しいパスワードの確認入力]が一致しない場合、エラーメッセージが表示されます。  
[古いパスワード]のみを入力した場合、パスワードが無効になります。

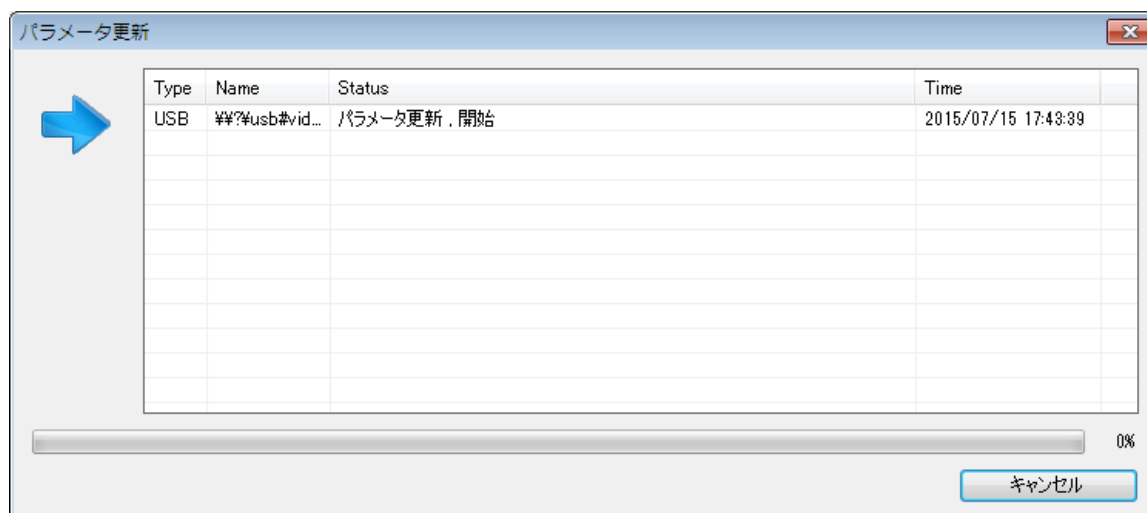
### [キャンセル]

クリックすると、現在の設定を破棄して、[パスワード変更]画面を終了します。

## 处理画面

プリンタに通信する処理が実行された場合、表示されます。  
処理中は進行画面が表示され、完了時は完了画面が表示されます。

## 進行画面



タイトル

現在の実行されている処理が表示されます。

### 進行状況

現在の状況がアイコンとテキストとプログレスバーに随時更新されます。

処理中の場合、処理中のアイコンが表示されます。

エラーが発生した場合、処理が中断されます。

但し、エラーが発生するまでに完了した処理は有効になります。

Multi LAN が設定されている場合、各プリンタの状況に関わらず、全てのプリンタに処理を実行します。

[キャンセル(C)...]

処理を中断します。

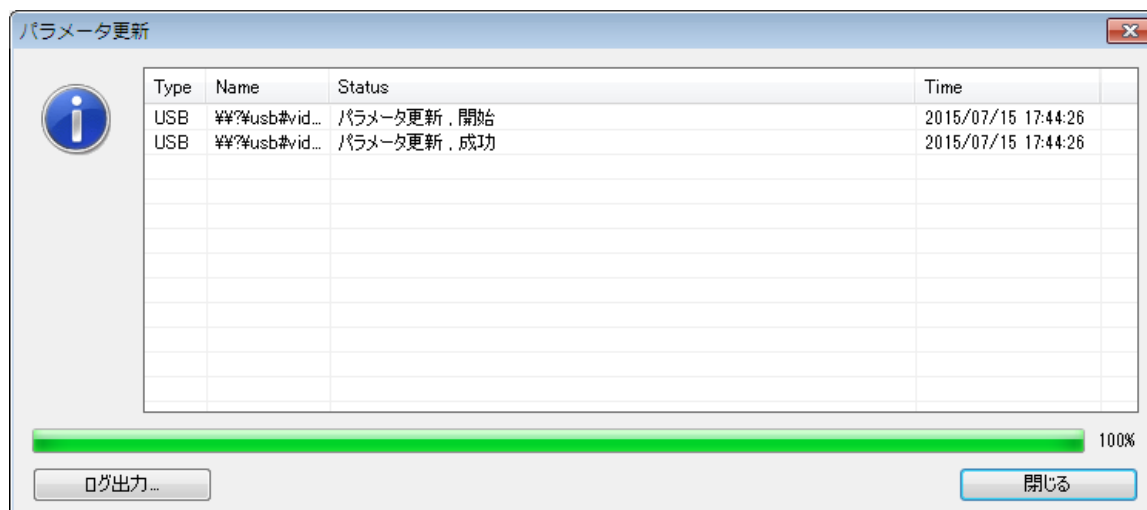
クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、中断が実行されます。但し、中断されるまでに完了した処理は有効になります。

「いいえ」をクリックすると、中断をキャンセルします。  
確認メッセージを表示している間も継続して処理されます。

## 完了画面



### タイトル

現在の実行された処理が表示されます。進捗状況画面のタイトル表示がそのまま引き継がれます。

### 進行状況

プログレスバーは 100%になり、最終結果がテキストに表示されます。

正常終了した場合、正常終了のアイコンが表示されます。

エラーにより正常終了しなかった場合、異常終了のアイコンが表示されます。

キャンセルした場合、キャンセル終了のアイコンが表示されます。

### [ログ出力(L)...]

指定したファイルに進捗状況のテキストに表示された結果が CSV 形式で保存されます。

クリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。ログデータを保存するファイルを指定して [保存] をクリックすると、保存が実行されます。

指定されたファイルは初期化され、ログデータが保存されます。

指定されたファイルに書き込みができない場合、エラーメッセージが表示されます。

### [リトライ(R)]

正常終了しなかったプリンタに同じ処理を再試行します。

クリックすると、再試行が開始されます。

正常終了しなかった場合のみ表示されます。

### [閉じる(C)]

クリックすると、完了画面を終了します。

## 進行状況

進行状況のテキストの表示で現在の実行中の処理状況が随時追加されます。

進行状況フォーマット：

["デバイス名"] "処理" "プロセス" "詳細状況" ("エラーコード")

### 処理

現在実行されている処理を表示します。

処理	説明
パラメータ取得	[パラメータ設定] 画面でパラメータの設定値の取得を実行
パラメータ更新	[パラメータ設定] 画面でパラメータの設定値の更新を実行
ファームウェアダウンロード	[ダウンロード] 画面の [ファームウェアダウンロード] タブでダウンロードを実行
プリンタ情報取得	[メンテナンス] 画面の [情報] タブでプリンタ情報の取得を実行
プリンタ情報保存	[メンテナンス] 画面の [情報] タブでプリンタ情報の保存を実行
プリンタリセット	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでプリンタのリセットを実行
ヘッド断線チェック	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでヘッド断線チェックを実行
ログ採取	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでログ採取を実行
メンテナンスカウンタクリア	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでメンテナンスカウンタのクリアを実行
パラメータクリア	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでパラメータクリアを実行
メモリアロケート	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでアロケートを実行
メモリフォーマット	[メンテナンス] 画面の [設定] タブでフォーマットを実行
ファイル送信	[ツール] 画面の [ツール] タブでファイル送信を実行
テスト印字	[ツール] 画面の [テスト印字] タブでテスト印字を実行

### プロセス

現在実行されているプロセスを表示します。

プロセス	説明
開始	処理を開始
成功	処理が終了
終了	
失敗	処理が異常終了
キャンセル	処理をキャンセル終了
プリンタ準備中...	ダウンロードの準備中
プリンタ更新中...	新しいファームウェアの更新中 各種パラメータに設定された値の更新中
"セクション名"ファームウェア書込み中...	ファームウェアダウンロード処理で ROM ファイルを送信中
非サポート	パラメータ取得／更新でプリンタからの応答がタイムアウトとなった

## 詳細状況

終了した時の詳細状況を表示します。

メッセージ	説明
プリンタの接続が確認できません	指定されたインターフェースで接続可能なプリンタが確認できませんでした。 通信条件を確認後、再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。
オンラインモードを確認できません	プリンタがオンラインモードになっていることを確認できないため、処理を実行できませんでした。 通信条件を確認後、再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。
プリンタがアイドル状態ではありません	プリンタでエラーが発生しているため、処理を実行できませんでした。 プリンタのエラーを解除後、再度操作をやり直してください。
プリンタでエラー（“ステータスコード”）が発生しました	処理中にプリンタでエラーが発生しました。 プリンタのエラーを解除後、再度操作をやり直してください。
ヘッドが断線しています	ヘッド断線チェックを実行した結果、プリンタのヘッドに断線が見つかりました。
ファイルの書き込みに失敗しました	プリンタ情報採取、ログ採取で採取したデータが指定されたファイルに書込めませんでした。 ファイルが書込み可能な状態かを確認してください。
取得エラー（“タブ名”/“グループ名”）	プリンタから設定情報を取得できませんでした。 『“タブ名”/“グループ名”』はエラーが発生した場所を示します。 再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。
更新エラー（“タブ名”/“グループ名”/“コントロール名”）	設定情報がプリンタで更新できませんでした。 『“タブ名”/“グループ名”/“設定項目名”』はエラーが発生した場所を示します。 設定値を確認後、再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。 尚、設定する機能がプリンタファームバージョンにより組み込まれていない場合も“更新エラー”が発生します。
非サポート（“タブ名”/“グループ名”/“コントロール名”）	ご使用のプリンタのファームウェアバージョンではサポートされていないパラメータです。
処理エラー	ファームウェアダウンロードでバージョンが更新できませんでした。 メンテナンスカウンタクリアでカウンタがクリアできませんでした。 パラメータクリアで初期化できませんでした。 再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。
プリンタの準備ができていません	実行しようとした処理に対応するモードではありません。 各処理に対応したモードは「 <a href="#">3.起動 プリンタ側</a> 」を参照してください。
タイムアウトエラー	プリンタからの受信処理がタイムアウトになりました。 再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。
通信エラー	指定されたインターフェースでの通信処理に異常が発生しました。 通信条件を確認後、再度操作をやり直してください。同じメッセージが出る場合、プリンタを再起動してください。

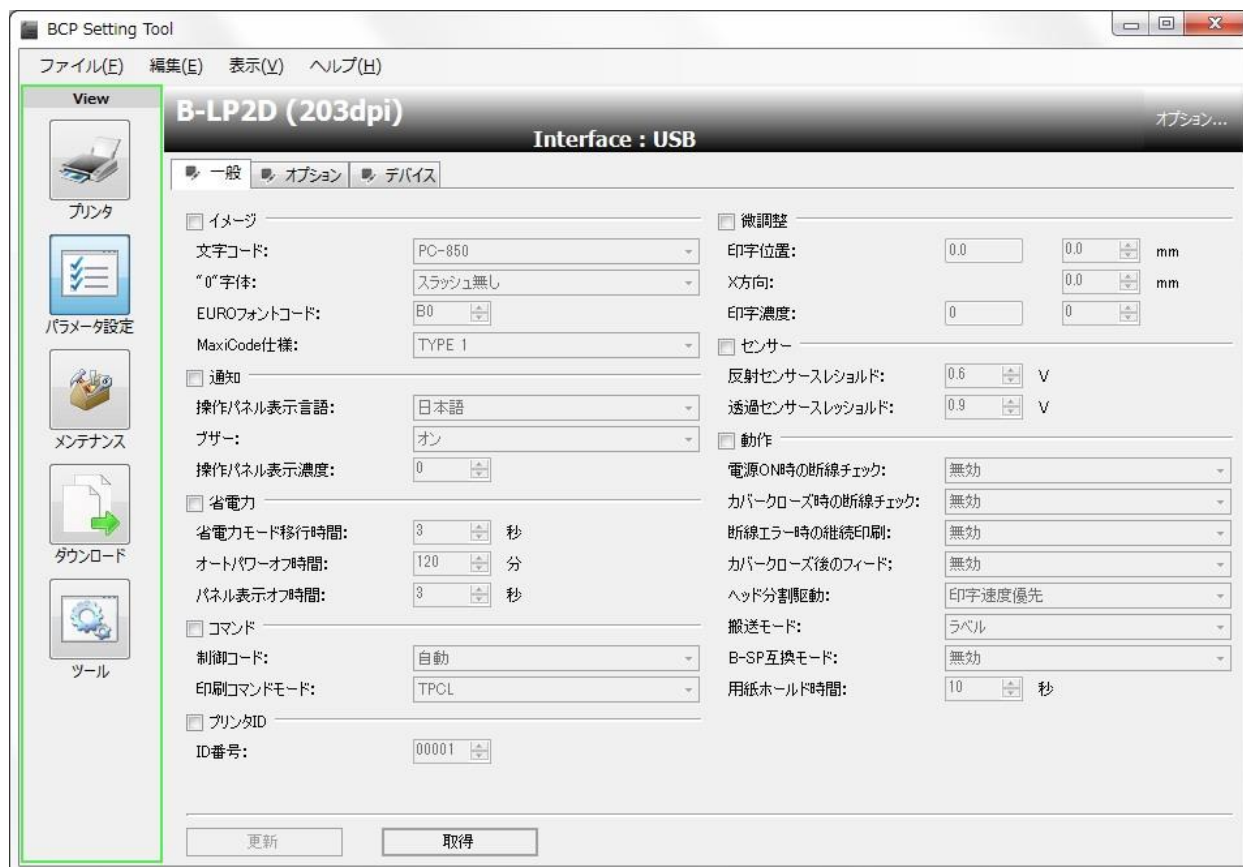


## 4 機能

### パラメータ設定

プリンタの各種パラメータの設定、取得を行ないます。

「メニューアイコン」の「パラメータ設定」をクリックすると、表示されます。



#### コントロール

プリンタの各種パラメータの値を確認、更新するために、種類や用途により、タブとグループに区分けられて配置されます。

それぞれのコントロールは、属しているグループのチェックボックスがチェック有りの場合、アクティブ表示になります。

アクティブ表示のコントロールは、選択や入力により値の変更が可能です。

プリンタからの取得は、全てのコントロールに対して実行されます。

プリンタへの更新は、アクティブ表示のコントロールに対して実行されます。

#### グループ

それぞれのコントロールは、[イメージ]、[通知]、[コマンド]等の種類によってグループ化されます。グループのチェックボックスをチェック有りにすると、グループ内のコントロールがアクティブ表示になります。

プリンタからの取得は、チェックの有無に関係なく全てのコントロールに対して実行されます。

プリンタへの更新は、チェック有りにしたグループのコントロールに対して実行されます。

#### タブ

それぞれのグループは、[一般]、[オプション]、[デバイス]のタブに区分けられます。

タブをクリックすると、それぞれに関連するパラメータを設定する画面が表示されます。

プリンタからの取得は、全てのタブのコントロールに対して一括で実行されます。

プリンタへの更新は、各タブ内の有効になったコントロールに対して実行されます。

[更新...]

プリンタのパラメータの設定値を変更します。

設定値を変更するグループが無い場合、無効になります。

画面の設定が間違っていた場合、エラーメッセージが表示されます。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタがシステムモードの場合に実行されます。

全てのタブのアクティブ表示のコントロールの設定値をプリンタに送信し、プリンタから送信後の値を取得し、更新が成功したかどうかを確認します。

[取得]

プリンタからパラメータの設定値を取得し、表示を更新します。

クリックすると、処理が開始されます。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタがシステムモードの場合に実行されます。

取得した設定値は「パラメータ設定」画面の各コントロールに反映されます。

全てのタブの全てのコントロールに対して現在の設定値をプリンタから取得します。

但し、一部取得できないコントロールがあります。（ボンディング情報）

## 一般タブ

一般

オプション

デバイス

イメージ

文字コード:  
"0"字体:  
EUROフォントコード:  
MaxiCode仕様:

PC-850

スラッシュ無し

B0

TYPE 1

通知

操作/パネル表示言語:  
ブザー:  
操作/パネル表示濃度:

日本語

オン

0

省電力

省電力モード移行時間:  
オートパワーオフ時間:  
パネル表示オフ時間:

3

120

3

秒

分

秒

コマンド

制御コード:  
印刷コマンドモード:

自動

TPCL

プリンタID

ID番号:

00001

微調整

印字位置:  
X方向:  
印字濃度:

0.0

0.0

0

mm

mm

センサー

反射センサーしきい値:  
透過センサーしきい値:

0.6

0.9

V

V

動作

電源ON時の断線チェック:  
カバークローズ時の断線チェック:  
断線エラー時の継続印刷:  
カバークローズ後のフィード:  
ヘッド分割駆動:  
搬送モード:  
B-SP 互換モード:  
用紙ホールド時間:

無効

無効

無効

無効

印字速度優先

ラベル

無効

10

秒

### 【イメージ】グループ

#### [文字コード]

プリンタフォントに適用する文字コード表を設定します。

デフォルト値	PC-850
設定項目	PC-850、PC-8、 UTF-8

#### ["0"字体]

プリンタフォントのキャラクタ"0"にスラッシュを付けるか否かを設定します。

但し、以下のフォントは設定に関係なくスラッシュ無しになります。

<ビットマップフォント> OCR-A、OCR-B、ゴシック 725 ブラック、漢字

<アウトラインフォント> 価格フォント1、価格フォント2、価格フォント3

デフォルト値	スラッシュ無し
設定項目	スラッシュ無し、スラッシュ有り

#### [EURO フォントコード]

プリンタフォントで EURO フォントに割り当てる文字を HEX 形式で設定します。

入力は 2 文字固定の"0"から"F"の半角文字で行なってください。

大文字と小文字の区別はありません。

2 文字で 1 文字の HEX を表します。(例: "0"→"30"、"A"→"41")

デフォルト値	B0
設定範囲	20~FF

#### [Maxicode 仕様]

バーコードフォントの MaxiCode を作成する種別を設定します。

デフォルト値	TYPE 1
設定項目	TYPE 1 (互換仕様)、TYPE 2 (特殊仕様)

## 【通知】グループ

### 〔操作パネル表示言語〕

操作パネルに表示するメッセージの言語を設定します。

デフォルト値	日本語
設定項目	英語、日本語

### 〔ブザー〕

ブザー鳴動有無を設定します。

デフォルト値	オン
設定範囲	オフ、オン

### 〔操作パネル表示濃度〕

操作パネルに表示するときの濃度を設定します。

デフォルト値	0
設定範囲	-5～5

## 【省電力】グループ

### 〔省電力モード移行時間〕

プリンタが未使用時、省電力モードに移行するまでの時間を設定します。

0を設定すると、省電力モードへは移行しません。

デフォルト値	3 秒
設定範囲	0～30 秒

### 〔オートパワーオフ時間〕

プリンタが未使用時、自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。

0を設定すると、自動的に電源は切れません。

デフォルト値	120 分
設定範囲	0～300 分

### 〔パネル表示オフ時間〕

プリンタが未使用時、パネル表示を消灯するまでの時間を設定します。

0を設定すると、パネル表示は消灯しません

デフォルト値	3 秒
設定範囲	0～30 秒

## 【コマンド】グループ

### 〔制御コード〕

コマンドの解析に使用する制御コードを設定します。

デフォルト値	自動
設定項目	自動、[ESC] [LF] [NUL]、{   }

### 〔印刷コマンドモード〕

印刷コマンドモードを設定します。

LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 は V1.2 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	TPCL
設定項目	LABEL、RECEIPT、RECEIPT1、ESC/POS、TPCL、TPCL1

## 【プリンタ ID】グループ

### 〔ID 番号〕

プリンタに各機器を識別するための ID を設定します。

デフォルト値	00001
設定範囲	00000～65535

## 【微調整】グループ

### 〔印字位置〕

停止位置に対する微調整を 0.1mm 単位で設定します。

マイナス値の場合、ゼロ位置に対して手前で停止します。

PC の値が左側のボックスに表示されます。

取得をしない場合、印字位置微調コマンド [AX] で設定した PC の値は 0 になります。

デフォルト値	0.0 mm
設定範囲	-50.0～50.0 mm

### 〔X 方向〕

用紙送りと垂直方向の印字位置に対する微調整を 0.1mm 単位で設定します。

マイナス値の場合、左上の基点座標がゼロ位置に対して左方向に移動します。

デフォルト値	0.0 mm
設定範囲	-99.9～99.9 mm

### 〔印字濃度〕

感熱発行時の印字濃度に対する微調整を設定します。

PC の値が左側のボックスに表示されます。

取得をしない場合、印字濃度微調コマンド [AY] で設定した PC の値は 0 になります。

デフォルト値	0
設定範囲	-30～30

## 【センサー】グループ

### 〔反射センサスレッシュホールド〕

反射センサーの出力に対するしきい値の微調整を 0.1V 単位で設定します。

デフォルト値	0.6 V
設定範囲	0.0～3.0 V

### 〔透過センサスレッシュホールド〕

透過センサーの出力に対するしきい値の微調整を 0.1V 単位で設定します。

デフォルト値	0.9 V
設定範囲	0.0～3.0 V

## 【動作】グループ

### 〔電源 ON 時の断線チェック〕

電源投入時に断線チェックを実行するか否かを設定します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

### 〔カバークローズ時の断線チェック〕

カバークローズ時に断線チェックを実行するか否かを設定します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

[継続エラー時の継続印刷]

断線エラー後に印刷を継続するか否かを設定します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

[カバークローズ後のフィード]

カバークローズ後に頭出しフィードを実行するか否かを設定します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

[ヘッド分割駆動]

ヘッド出力の分割方法を設定します。

デフォルト値	印字速度優先
設定項目	印字品質優先、印字速度優先

[搬送モード]

用紙搬送時の搬送モードを設定します。

デフォルト値	ラベル
設定項目	タグ、ラベル

[B-SP 互換モード]

B-SP2D と同じ印字結果にするための互換モードを有効にするか否かを設定します。

V1.2 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

[用紙ホールド時間]

発行またはフィード後に、用紙をホールドする時間を設定します。

V1.1A 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	10 秒
設定範囲	0～100 秒

# オプションタブ

一般

オプション

デバイス

パスワード

システムモードパスワード:

無効

新パスワード:

0000

旧パスワード:

0000

電源

エラー発生後の電源OFF:

5分

バッテリー

バッテリー充電モード:

通常

製品

プリンタシリアル番号:

セッティング

バックラッシュステップ1:

3

バックラッシュステップ2:

3

## 【パスワード】グループ

### [システムモードパスワード]

システムモードに入るときのパスワードを有効にするか否かを選択します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

### [新パスワード]

システムモードに入るときのパスワードを設定します。

設定する場合には旧パスワードが必要です。

旧パスワードの指定が間違っている場合、変更できません。

システムモードパスワードが有効の場合のみ、有効になります。

入力は4文字固定の“0”から“F”の半角文字で行なってください。

大文字と小文字の区別はありません。

セキュリティ情報であるため、入力時以外は隠し文字で表示されます。

デフォルト値	0000
設定範囲	0000～FFFF

### [旧パスワード]

システムモードに入るときのパスワードを解除するために設定します。

現在プリンタに設定されたパスワードを設定します。

入力は4文字固定の“0”から“F”の半角文字で行なってください。

大文字と小文字の区別はありません。

セキュリティ情報であるため、入力時以外は隠し文字で表示されます。

新パスワードを有効にする場合、“0000”を設定してください。

デフォルト値	0000
設定範囲	0000～FFFF

【製品】グループ

[プリンタシリアル番号]

プリンタ固有の番号が表示されます。  
この設定は変更できません。

【電源】グループ

[エラー発生後の電源 OFF]

プリンタにエラーが発生した後にプリンタの電源を OFF するかどうかを設定します。  
“5 分” に設定した場合、エラーが発生した 5 分後に電源が OFF されます。

デフォルト値	5 分
設定項目	無効、5 分

【バッテリー】グループ

[バッテリー充電モード]

バッテリーの充電モードを設定します。

デフォルト値	通常
設定項目	通常、低

【セッティング】グループ

[バックラッシュステップ 1]

この設定は変更できません。

[バックラッシュステップ 2]

この設定は変更できません。



## デバイスタブ

一般

オプション

デバイス

☐ Bluetooth

デバイスニックネーム: TOSHIBA TEC BT

インクワイリー応答: 有効

セキュリティ: SSP

インクワイリー/接続インターバル: 2048

インクワイリー/接続ウィンドウ: 36

SSP認証種別: 確認なし

自動再接続: なし

☐ USB

USBシリアル番号: 無効

自動ステータス応答: 無効

☐ ボンディング

登録方法: 上書き

	No.	BDアドレス	PINコード
<input type="checkbox"/>	1		
<input type="checkbox"/>	2		
<input type="checkbox"/>	3		
<input type="checkbox"/>	4		
<input type="checkbox"/>	5		
<input type="checkbox"/>	6		
<input type="checkbox"/>	7		
<input type="checkbox"/>	8		
<input type="checkbox"/>	9		
<input type="checkbox"/>	10		

### 【Bluetooth】グループ

#### [デバイスニックネーム]

Bluetooth デバイスにニックネームを設定します。  
他のデバイスから検出した場合に使用される名称です。  
入力は最大 32 文字の半角英数字、スペースで行ってください。

デフォルト値	TOSHIBA TEC BT
--------	----------------

#### [インクワイリー応答]

ホストからの探索に対して応答するか否かを設定します。  
有効（60 秒）に設定した場合、プリンタ起動後の 60 秒間のみ探索に応答します。

デフォルト値	有効
設定項目	無効、有効（60 秒）、有効

#### [セキュリティ]

通信のセキュリティを設定します。

デフォルト値	SSP
設定項目	なし、SSP、リンクレベル

Host 側の Bluetooth バージョンによって下記一覧の動作となります。

Host 側 Bluetooth バージョン	ボンディング設定	セキュリティ設定	動作
V2.0 以下	未登録	なし	セキュリティなしで接続可
	未登録	リンクレベル	接続不可
	未登録	SSP	接続不可
	登録	なし	セキュリティなしで接続可
	登録	リンクレベル	登録した PIN コードで動作
	登録	SSP	登録した PIN コードで動作
V2.1+EDR 以上	未登録	なし	接続不可
	未登録	リンクレベル	接続不可
	未登録	SSP	SSP で動作
	登録	なし	登録した PIN コードで動作
	登録	リンクレベル	登録した PIN コードで動作
	登録	SSP	SSP で動作

※Host 側の Bluetooth スタックによって上記表と動作が異なる場合があります。

#### [インクワイリー／接続インターバル]

ホストからの探索および接続に対する応答時間のインターバルを設定します。

接続に時間がかかることが多い環境下で、値を小さくすると接続性が向上する場合があります。

但し、小さい値を設定するとプリンタの消費電力が増します。

(1 ユニットあたり 0.625msec)

インクワイリー／接続インターバル  $\geq$  インクワイリー／接続ウインドウ

デフォルト値	2048
設定範囲	18～4096

#### [インクワイリー／接続ウインドウ]

ホストからの探索および接続に対する応答時間のウインドウを設定します。

接続に時間がかかることが多い環境下で、値を小さくすると接続性が向上する場合があります。

但し、小さい値を設定するとプリンタの消費電力が増します。

(1 ユニットあたり 0.625msec)

デフォルト値	36
設定範囲	18～4096

#### [SSP 認証種別]

セキュリティ設定が SSP の場合の認証種別を設定します。

デフォルト値	確認なし
設定項目	確認なし 認証キー確認：表示なし 認証キー確認：表示のみ 認証キー確認：確認あり

#### [自動再接続]

Bluetooth 通信で特定の機器に自動接続するかどうかを設定します。

自動再接続ありに設定すると電源 ON 時にオンライン表示後、約 30 秒間最後に接続していた機器への接続を試みます。接続が確立されない場合は他の機器からの接続を待ちます。

デフォルト値	なし
設定項目	なし、あり

## 【ボンディング】グループ

### [登録方法]

ボンディングリストのプリンタへの登録方法を選択します。

“上書き”は、プリンタのボンディングテーブルをボンディングリストの情報に置き換えます。

ボンディングリストに1つも登録しない場合、プリンタのボンディングテーブルを初期化できます。

“追加”は、プリンタの現在のボンディングテーブルにボンディングリストの情報を追加します。

プリンタに設定されたボンディング情報が10件を超えた場合、一番古い情報から上書きされます。

但し、同じBDアドレスが既に存在していた場合、そのボンディング情報が上書きされます。

“\*\*\*\*\*”を設定した場合、“\*\*\*\*\*”以外のボンディング情報はすべて削除されます。

デフォルト値	上書き
設定項目	追加、上書き

### [ボンディングリスト]

プリンタのボンディングテーブルに登録するデバイスのBDアドレスとPINコードを一覧表示します。

指定した登録方法でリストのボンディング情報をプリンタに登録します。

最大10件の登録ができます。

PINコードはセキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

※本項目は、プリンタに設定されている値を取得できません。

そのため取得しても表示は変わりません。

### [BD アドレス]

ボンディングリストに追加するデバイスのBDアドレスを入力します。

入力は12文字固定の“0”から“F”の半角文字で行ってください。

“\*\*\*\*\*”を入力した場合、接続相手を指定しない設定ができます。

### [PIN コード]

BDアドレスのデバイスに設定されているPINコードを入力します。

入力は1文字から16文字までの半角英数字でおこなってください。

## 【USB】グループ

### [USB シリアル番号]

USBのシリアル番号を有効にするか否かを設定します。

無効にした場合、USBポートに対して接続が確立されます。

USBポートを変えるたびにプリンタドライバのインストールが発生します。

有効にした場合、表示されたシリアル番号に対して接続が確立されます。

シリアル番号ごとにプリンタドライバのインストールが発生します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

シリアル番号にはプリンタ固有の番号が表示されます。

この設定は変更できません。

### [自動ステータス応答]

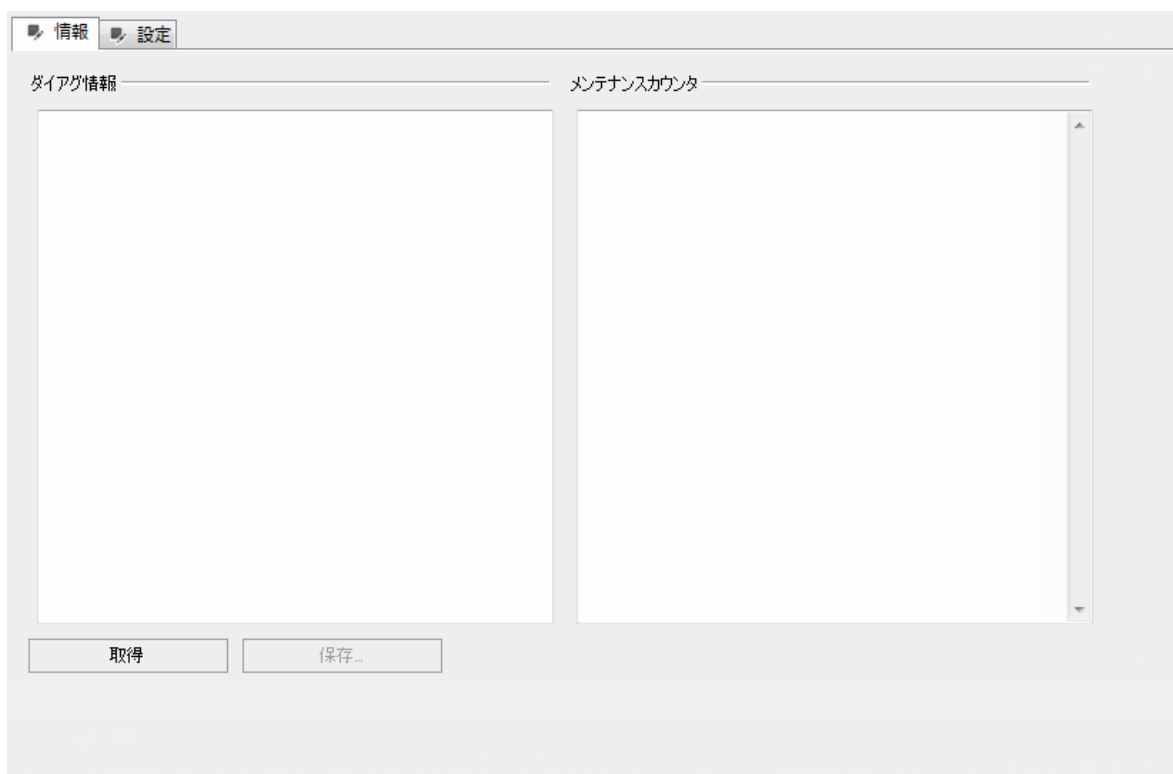
USB通信で自動ステータス応答を返信する機能を有効にするか否かを設定します。

デフォルト値	無効
設定項目	無効、有効

# メンテナンス

プリンタの自己診断やメモリ管理等でメンテナンスを行ないます。  
「メニューアイコン」の「メンテナンス」アイコンをクリックすると、表示されます。

## 情報タブ



### 「ダイアグ情報」

プリンタのファームウェアの情報が表示されます。  
取得を実行すると表示が最新の情報に更新されます。

### 「メンテナンスカウンタ情報」

プリンタのメンテナンスカウンタの情報が表示されます。  
取得を実行すると表示が最新の情報に更新されます。

### 「取得」

プリンタから現在のプリンタ情報を取得し、ダイアグ情報、メンテナンスカウンタの表示を更新します。  
クリックすると、処理が開始されます。  
処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
プリンタがシステムモードで状態がアイドルの場合に実行されます。

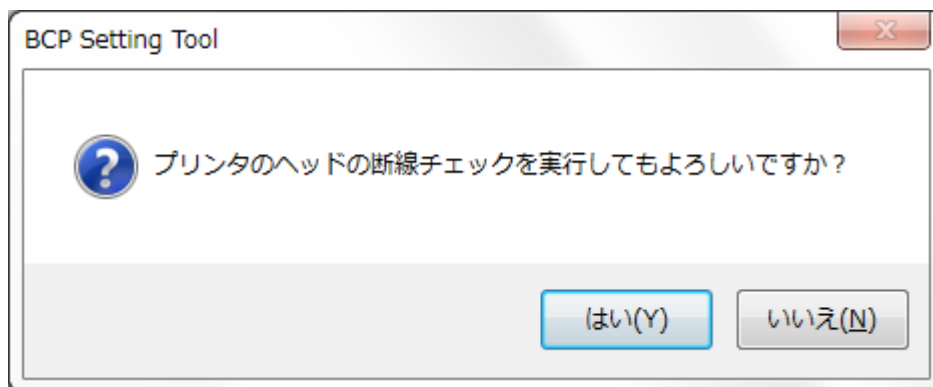
### 「保存」

取得したダイアグ情報とメンテナンスカウンタの内容をひとつのファイルに保存します。  
クリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。任意のファイルを指定して「保存」をクリックすると、ファイルに保存されます。  
プリンタから情報取得に成功するとボタンが有効になります。

## 設定タブ

### [ヘッド断線チェック...]

プリンタのヘッドの断線チェックを実行します。  
クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。

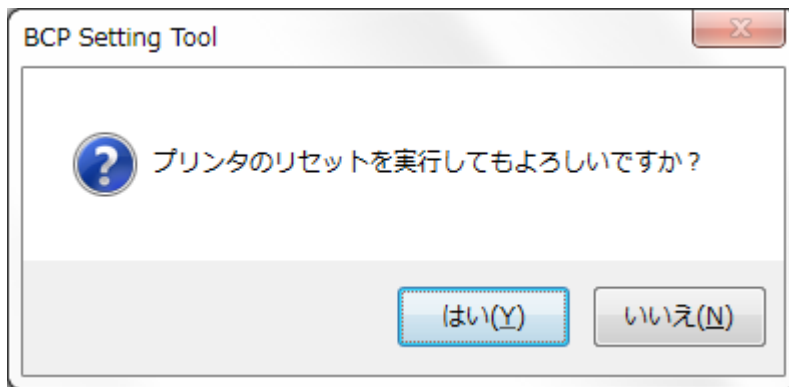


「はい」をクリックすると、処理が開始されます。  
「いいえ」をクリックすると、中止します。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
プリンタが TPCL モードまたは TPCL1 モードで状態がアイドルの場合に実行されます。  
断線チェック完了後、ヘッドが断線しているプリンタはエラーになります。[プリンタリセット] でアイドル状態に戻せます。

### [プリンタリセット...]

プリンタのリセットを実行します。  
クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



【はい】をクリックすると、処理が開始されます。

【いいえ】をクリックすると、中止します。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタの状態に関係なく実行されます。

プリンタの状態によってリセットが効かないことがあります。

#### 【ログ採取...】

プリンタからログ情報を取得し、ファイルに保存します。

クリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。任意のファイルを指定して【保存】をクリックすると、処理が開始されます。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタがシステムモードで状態がアイドルの場合に実行されます。

ログは弊社がプリンタ異常の原因を調査するためのものです。

#### 【メモリアロケート】

内蔵メモリを各領域に指定したサイズで割当てされます。

##### 【ビットマップ外字登録領域】

ビットマップ外字を保存する領域のサイズを選択します。

デフォルト値	2944 KB
設定項目	0～6144 KB（64 KB 単位）

##### 【フォーム登録領域】

フォームを保存する領域のサイズを選択します。

V1.2 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	896 KB
設定項目	0～896 KB（64 KB 単位）

##### 【グラフィック登録領域】

グラフィックを保存する領域のサイズを選択します。

V1.2 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	192 KB
設定項目	0～192 KB（64 KB 単位）

##### 【PC セーブ登録領域】

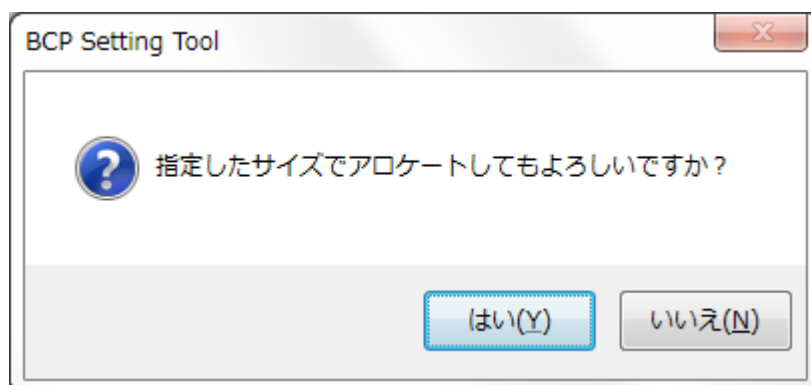
PC セーブのデータを保存する領域のサイズが表示されます。

他の領域に割当てたメモリの残りの容量が割当てられます。

マイナス値にならないように他の領域を調整してください。

#### [アロケート...]

各領域を指定されたサイズにアロケートします。  
クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] をクリックすると、処理が開始されます。  
[いいえ] をクリックすると、中止します。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
プリンタが TPCL、TPCL1、LABEL モードで状態がアイドルの場合に実行されます。  
アロケートコマンドをプリンタに送信後、メモリのアロケートが完了するまで待機します。  
アロケートされるサイズに変更が無い場合も既存のデータは削除されます。

#### 【メモリフォーマット】

指定したメモリの既存のデータが削除されます。

##### [場所]

フォーマットを実行するメモリを選択します。

デフォルト値	内蔵メモリ
設定項目	内蔵メモリ

##### [範囲]

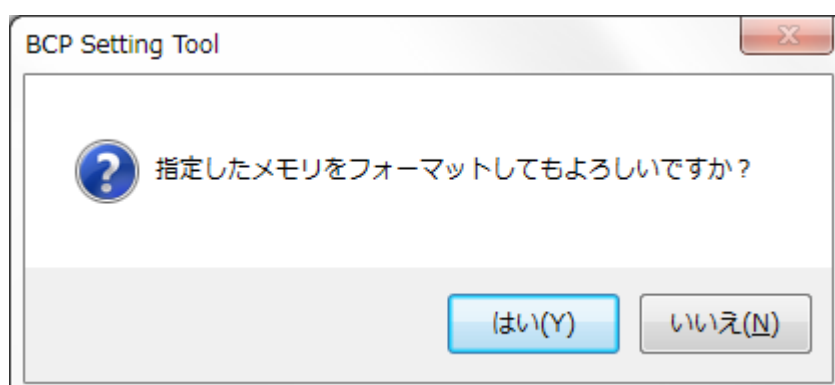
フォーマットを実行する範囲を選択します。

「フォーム」、「グラフィック」、「ビットマップ外字 & フォーム & グラフィック」については V1.2 以降のプリンタで対応しています。

デフォルト値	PC セーブ & ビットマップ外字
設定項目	PC セーブ & ビットマップ外字、PC セーブ、ビットマップ外字、 フォーム、グラフィック、ビットマップ外字 & フォーム & グラフィック

#### [フォーマット...]

指定したメモリの指定した範囲をフォーマットします。  
クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



[はい] をクリックすると、処理が開始されます。  
[いいえ] をクリックすると、中止します。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
 プリンタがオンライン TPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 モードで状態がアイドルの場合に実行されます。  
 フォーマットコマンドをプリンタに送信後、メモリのフォーマットが完了するまで待機します。

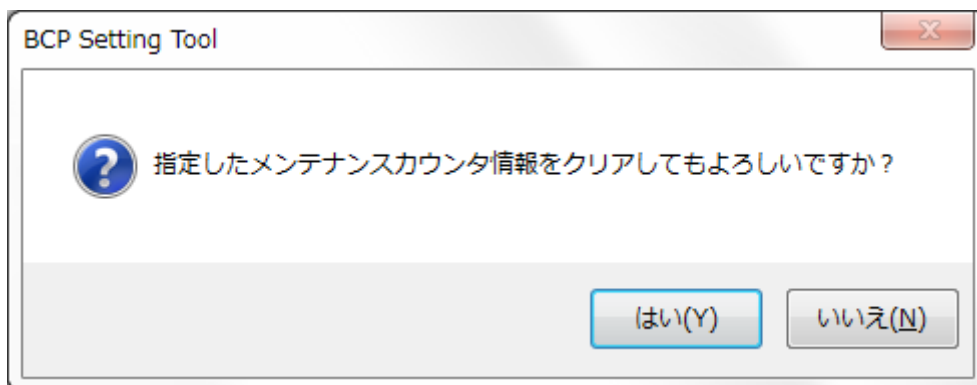
#### 【メンテナンスカウンタクリア】

メンテナンスカウンタ情報をクリアする項目を選択します。

デフォルト値	全カウンタ
設定項目	全カウンタ、ラベル走行距離（FEED）、印字距離（PRINT）、

#### 【クリア...】

選択したメンテナンスカウンタの情報が0にクリアされます。  
 クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



【はい】をクリックすると、処理が開始されます。

【いいえ】をクリックすると、中止します。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
 完了後にメンテナンスカウンタ情報の表示が更新されます。  
 プリンタがシステムモードで状態がアイドルの場合に実行されます。

#### 【パラメータクリア】

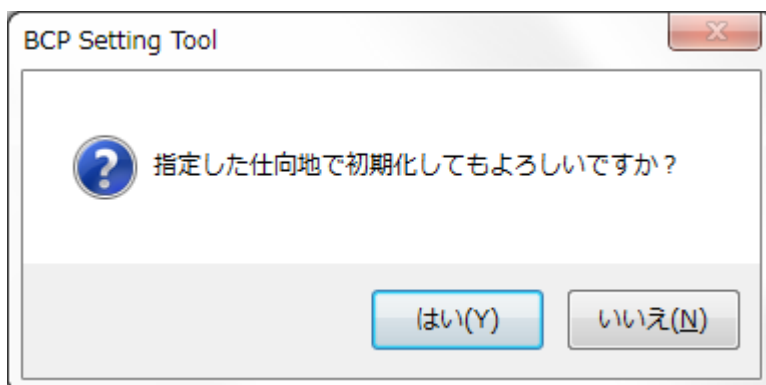
##### 【仕向地】

パラメータクリアを実行した後に使用する仕向地を選択します。

デフォルト値	JA
設定項目	JA

#### 【初期化...】

選択した仕向地でプリンタの RAM がクリアされます。  
 クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



【はい】をクリックすると、処理が開始されます。

【いいえ】をクリックすると、中止します。



処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
完了後にパラメータ情報の表示が更新されます。  
プリンタがシステムモードで状態がアイドルの場合に実行されます。

# ダウンロード

プリンタにファームウェアのダウンロードを行ないます。  
「メニューアイコン」の「ダウンロード」アイコンをクリックすると、表示されます。

## ファームウェアダウンロードタブ

ファームウェア

ROMリスト:

ファイル名	セクション	バージョン	モデル	アドレス	サイズ	日付
-------	-------	-------	-----	------	-----	----

追加...

削除...

ダウンロード開始...

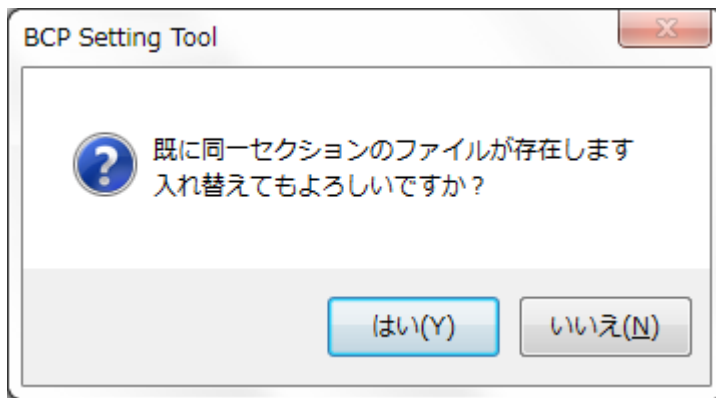
ファームウェアをダウンロードする場合、途中で電源が切れることが無い環境で実行してください。  
ファームウェアの更新中にプリンタの電源が切れた場合、プリンタが起動しなくなる場合があります。  
プリンタが正常に起動する場合、再度ダウンロードを行なってください。プリンタが起動しない場合、弊社営業にお問合せください。

### [ROM リスト]

プリンタにダウンロードするファームウェアの ROM ファイルが表示されます。  
デフォルト値は、「空リスト」になります。  
リストはROM ファイルを追加した順番に関係なく、セクション項目で整列されます。整列順はセクション項目が BOOT、MAIN、C/G、JAPANESE の順になります。  
ダウンロードはリストの上から順番に実行されます。  
ROM ファイルを選択すると、リストの下にファームウェアの情報が表示されます。

### [追加...]

指定した ROM ファイルを [ROM リスト] に追加します。  
クリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。ROM ファイルを指定して [開く] をクリックすると、[ROM リスト] に追加されます。  
指定されたファイルが ROM 形式でない、または、[プリンタ設定] の [プリンタ] と機種が異なる場合、エラーメッセージが表示されます。  
最大 4 つの ROM ファイルまで追加可能です。  
同じセクションのファイルは 1 つしか追加できません。既に存在するセクションと同一のファイルを選択すると、以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、ファイルが入れ替わります。

「いいえ」をクリックすると、中止します。

#### [削除]

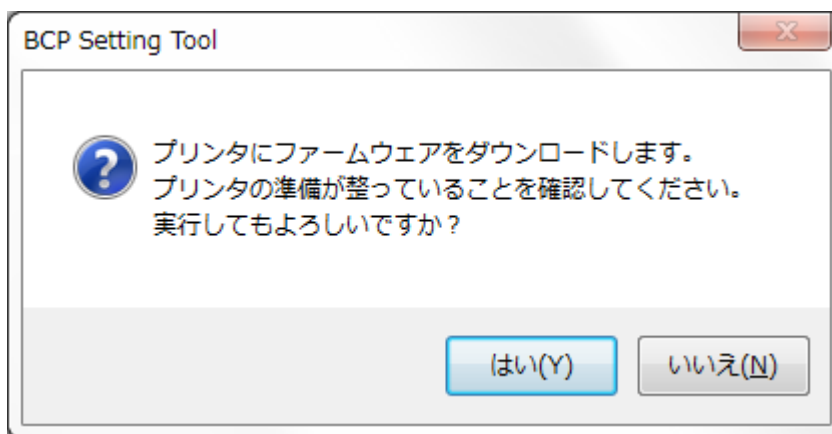
クリックすると、[ROM リスト] で選択した ROM ファイルが削除されます。

[ROM リスト] で ROM ファイルを選択した場合、有効になります。

#### [ダウンロード開始...]

[ROM リスト] の ROM ファイルをプリンタにダウンロードします。

クリックすると、以下の確認メッセージが表示されます。



「はい」をクリックすると、処理が開始されます。

「いいえ」をクリックすると、中止します。

ROM ファイルの読み込みに失敗、または、ダウンロードデータの生成に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタが各モードで起動中かつ状態がアイドルの場合に実行されます。

[ROM リスト] が設定されていない場合、無効になります。

ROM ファイルをプリンタに送信後、プリンタの更新が完了するまで待機します。MAIN と BOOT プログラムの場合、完了時にファームウェアの情報が更新されたことを確認します。

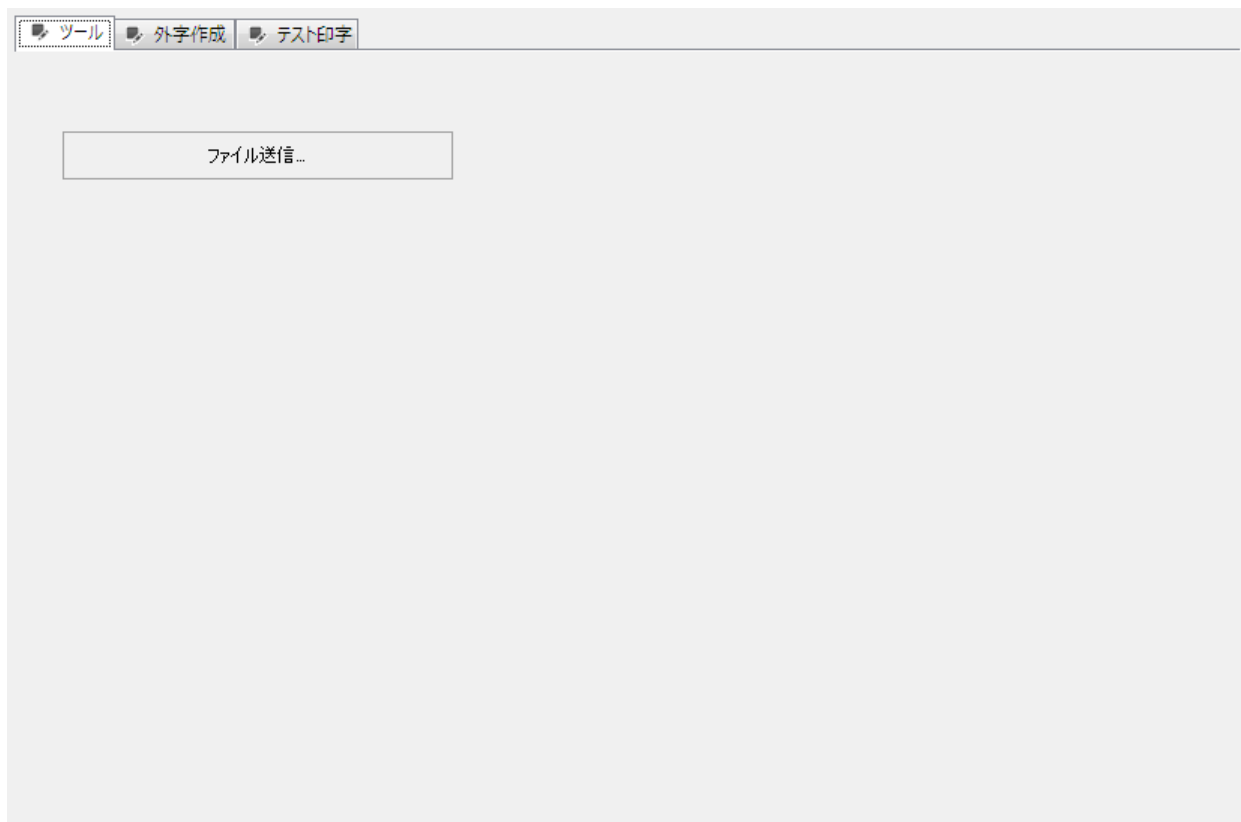
複数のファイルがダウンロードされる場合、1つのファイルの処理が繰り返されます。

※ ファームウェアのダウンロードは、プリンタ側の制御コードの設定、ツール側の制御コードの設定ともに、“自動”に設定して行ってください。

## ツール

プリンタを使用する上で便利な機能を使用できます。  
「メニューアイコン」の「ツール」アイコンをクリックすると、表示されます。

### ツールタブ



#### 「ファイル送信...」

指定したファイルがバイナリデータとしてプリンタに送信されます。  
クリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。任意のファイルを指定して「開く」をクリックすると、処理が開始されます。  
処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。  
外字ファイルやプリンタコマンドファイル等をプリンタに送信する場合に使用します。  
プリンタの状態に関係なく実行されます。

## 外字作成タブ

### [指定方法]

ビットマップパスの指定方法を選択します。

1つのビットマップファイルから外字を作成する場合、「ファイル」を選択してください。

複数のビットマップファイルから外字を作成する場合、「フォルダ」を選択してください。

デフォルト値	ファイル
設定項目	ファイル、フォルダ

### [場所]

登録するメモリの種別を選択します。

デフォルト値	内蔵メモリ
設定項目	内蔵メモリ

### [ビットマップパス]

ビットマップが格納された場所を指定します。

 ボタンをクリックすると、パスの選択画面で指定した場所のフルパスが表示されます。

ビットマップファイルの形式は、2色で作成されたモノクロビットマップのみ使用可能です。ビットマップの1ドットは、ペイントでサイズをピクセル単位で指定したときの1ピクセルに相当します。

〔指定方法〕で「ファイル」を選択した場合、ファイルの選択画面で1つのビットマップファイルを指定します。

指定されたファイルがモノクロビットマップでない場合、エラーメッセージが表示されます。

指定されたファイルが登録可能な幅や高さを超えている場合、エラーメッセージが表示されます。

〔指定方法〕で「フォルダ」を選択した場合、フォルダの選択画面で複数のビットマップファイルが格納されたフォルダを指定します。指定したフォルダ内のファイル名が形式と一致したビットマップファイルが〔ビットマップリスト〕に表示されます。

指定されたフォルダに正しい形式のモノクロビットマップが無かった場合、エラーメッセージが表示されます。

#### ◆ビットマップファイル名の形式

G\_“外字種類”“外字コード”（\_“レフトオフセット”\_“トップオフセット”\_“文字間隔”）.bmp

<例> 外字種類：01、外字コード：20の場合、G\_0120.bmp or G\_0120\_0\_0\_0.bmp

外字種類：51、外字コード：FFFFの場合、G\_51FFFF.bmp or G\_51FFF\_0\_0\_0.bmp

◆ビットマップファイルの制限

- [外字種類] が「41」の場合、16 x 16 ドット
- [外字種類] が「42」の場合、24 x 24 ドット
- [外字種類] が「43」の場合、32 x 32 ドット
- [外字種類] が上記以外の場合
- [場所] が「内蔵メモリ」の場合、720 x 720 ドット以下

[ビットマップリスト]

[ビットマップパス] に指定された場所のビットマップファイルが表示されます。  
表示されたファイルは、外字ファイルを作成するための元ファイルになります。

[サイズ]

[ビットマップリスト] で選択されたビットマップファイルのサイズとイメージが表示されます。

[外字種類]

外字として登録されるときに使用する種類を指定します。  
[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

デフォルト値	01
設定範囲	[場所] が「内蔵メモリ」： 01～43、51

[外字コード]

外字として登録されるときに使用する文字コードを HEX 形式で指定します。  
2 文字で 1 文字の HEX を表します。（例：「0」→“30”、“A”→“41”）  
[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

デフォルト値	20
設定範囲	[外字種類] が「01」～「40」： 20～FF
	[外字種類] が「41」～「43」： 40～7E、80～FC
	[外字種類] が「51」： 2020～FFFF

[レフトオフセット]

印字する基点座標に対する左側のオフセット量を指定します。  
[外字種類] で「41」～「43」が選択された場合、無効になります。  
[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

デフォルト値	0 ドット
設定範囲	[場所] が「内蔵メモリ」： 0～719 ドット

[トップオフセット]

印字する基点座標に対する上側のオフセット量を指定します。  
[外字種類] で「41」～「43」が選択された場合、無効になります。  
[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

デフォルト値	0 ドット
設定範囲	[場所] が「内蔵メモリ」： 0～719 ドット

[文字間隔]

次の印字する文字との間隔に対する調整量を指定します。  
[外字種類] で「41」～「43」が選択された場合、無効になります。  
[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

デフォルト値	0 ドット
設定範囲	[場所] が「内蔵メモリ」： 0～999 ドット

[確認ファイル]

作成された外字ファイルを確認するための印字コマンドファイルを作成するか否かを設定します。  
チェックボックスがチェック有りの場合、指定した [倍率]、[印字方式]、[ラベル長]、[ラベル幅] の設定で印字コマンドファイルが作成されます。印字速度は“自動”、センサーは“センサー無し”、発行タイプは“連続発行”固定になります。  
プリンタに外字ファイルの登録が完了した後に送信すると登録された外字を確認することができます。  
拡張子は“prn”、ファイル名は出力ファイル名になります。

[指定方法] で「フォルダ」が選択された場合、無効になります。

[倍率]

登録された外字を印字確認するときの倍率を選択します。

デフォルト値	1.0 x 1.0
設定項目	0.5 x 0.5、1.0 x 1.0、2.0 x 2.0、3.0 x 3.0、1.0 x 2.0、2.0 x 1.0

[印字方式]

印字方式を選択します。

デフォルト値	直接感熱
設定項目	直接感熱

[ラベル長]

ラベルの有効印字長を指定します。ラベルギャップは 3mm 固定になります。

デフォルト値	40 mm
設定範囲	7～500 mm

[ラベル幅]

ラベルの有効印字幅を指定します。

デフォルト値	54 mm
設定範囲	10～54 mm

[出力ファイル]

外字データを保存するファイルを指定します。



ボタンをクリックすると、ファイルの選択画面が表示されます。保存するファイルを指定して [保存] をクリックすると、ファイル名にフルパスが表示されます。

拡張子は“gai”になります。

指定されたファイルは初期化され、作成された外字データが保存されます。

[作成]

指定した条件でビットマップからプリンタの外字コマンドが作成されます。

クリックすると、処理が開始されます。

[ビットマップパス] と [出力ファイル] が設定されていない場合、無効になります。

[指定方法] で「ファイル」を選択した場合、指定されたビットマップファイルから外字ファイルが作成されます。

[指定方法] で「フォルダ」を選択した場合、[ビットマップリスト] のビットマップファイルから 1 つの外字ファイルが作成されます。

外字コマンドはニブルデータで作成されます。

作成された外字ファイルは、[ツール] タブの [ファイル送信] でプリンタに登録してください。

ファイルの読み込み、または、外字データの作成、または、保存に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

## テスト印字タブ

ツール

外字作成

テスト印字

印字パターン

印字パターン:

斜線1ドット印字

解像度:

203 dpi

印字条件

印字枚数

1

枚

印字速度:

自動

センサー:

センサー無し

発行タイプ:

連続発行

印字方式:

直接感熱

ラベル長:

40

 mm

ラベルギャップ:

3

 mm

ラベル幅:

54

 mm

濃度微調:

0

テスト印字

### 【印字パターン】

#### 〔印字パターン〕

印字するパターンを選択します。

デフォルト値	斜線 1 ドット印字
設定項目	斜線 1 ドット印字、斜線 3 ドット印字、キャラクタ印字、バーコード印字

#### 〔解像度〕

解像度を選択します。

デフォルト値	203 dpi
設定項目	203 dpi

### 【印字条件】

#### 〔印字枚数〕

印字する枚数を指定します。

デフォルト値	1
設定範囲	1～9999

#### 〔印字速度〕

設定変更はできません。

#### 〔センサー〕

センサーを選択します。

デフォルト値	センサー無し
設定項目	センサー無し、反射センサー、透過センサー、透過センサー（手動）、反射センサー（手動）

#### 〔発行タイプ〕

設定変更はできません。

#### 〔印字方式〕

設定変更はできません。



[ラベル長]

ラベルの有効印字長を指定します。

デフォルト値	40 mm
設定範囲	7～500 mm

[ラベルギャップ]

ラベル間のギャップ長を指定します。

デフォルト値	3 mm
設定範囲	3～7 mm

[ラベル幅]

ラベルの有効印字幅を指定します。

デフォルト値	54 mm
設定範囲	10～54 mm

[濃度微調整]

濃度微調整を指定します。

濃度微調コマンドで設定された値は、再設定されるまで有効になります。

デフォルト値	0
設定範囲	-30～+30

[テスト印字]

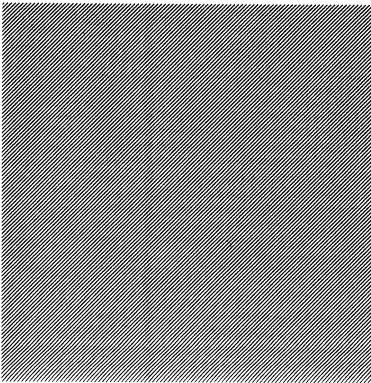
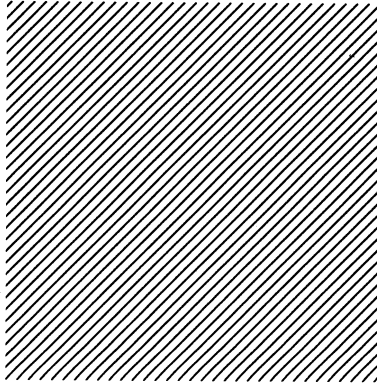


指定した条件でプリンタから印字されます。

クリックすると、処理が開始されます。

処理を開始すると進行状況画面が表示され、完了すると完了画面が表示されます。

プリンタが TPCL モードまたは TPCL1 で状態がアイドルの場合に実行されます。

ファイルの読み込み、または、イメージデータの作成に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

<p>斜線 1 ドット</p> 	<p>斜線 3 ドット</p> 
<p>キャラクタ</p> <p>A/0123ABCDEF GHIJ  B/0123ABCDEF G  C/0123ABCDEF G  D/0123ABCDEF  G/0123ABCDEF GHIJ KLMNO</p> <p>漢字 漢字 明朝</p> <p><b>A B</b></p>	<p>バーコード</p> <p>0: JAN8, EAN8</p>  <p>49400458</p> <p>3: CODE39 (Standard)</p>  <p>*ABC123*</p>

## 5 付録

### エラーメッセージ一覧

メッセージ	説明
ログイン画面	
パスワードが正しくありません。 正しいパスワードを入力してください。 パスワードでは大文字と小文字が区別されます。	指定されたパスワードが間違っています。
パスワード変更画面	
古いパスワードが正しくありません。 正しいパスワードを入力してください。 パスワードは大文字と小文字が区別されます。	指定されたパスワードが、現在の設定されているパスワードと一致しません。
新しいパスワードと新しいパスワードの確認入力 が一致しません。 正しいパスワードを入力してください。 パスワードは大文字と小文字が区別されます。	新しいパスワードと新しいパスワードの確認入力に指定 されたパスワードが一致しません。
パラメータ設定画面	
指定されたファイルはプリンタの設定情報ファイ ルではありません。 正しい形式のファイルを選択してください。	指定されたファイルが読込めません。 指定されたファイルはプリンタの設定情報ファイルの形 式ではありません。
下記パラメータの読み込みに失敗しました。デフォ ルト値を設定します。  項目名 インポートする値	インポートする値が、項目名に対しての設定可能な値では ありません。  この項目の値にはデフォルト値が設定されます。  その他の項目は、インポートした値が設定されます。
指定されたファイルへの保存に失敗しました。 ファイルが書込み可能な状態かを確認してくださ い。	指定されたファイルに書込めません。
入力された値が正しくありません。  タブ名   グループ名   項目名	指定された値が入力条件を満たしていません。
カスタム言語ファイル	
指定されたファイルはカスタム言語ファイルでは ありません。 正しい形式のファイルを選択してください。	指定されたファイルが読込めません。 指定されたファイルはカスタム言語ファイルの形式では ありません。
指定されたファイルへの保存に失敗しました。 ファイルが書込み可能な状態かを確認してくださ い。	指定されたファイルに書込めません。

ファームウェアダウンロードタブ	
指定されたファイルはプリンタの ROM ファイルではありません。 正しい形式のファイルを指定してください。	指定されたファイルが読込めません。 指定されたファイルはプリンタの ROM ファイルの形式ではありません。
指定されたファイルは「プリンタ設定」のプリンタと異なる機種種の ROM ファイルです。 正しい ROM ファイルを選択してください。	指定された ROM ファイルのプリンタ情報がプリンタ設定画面のプリンタと一致しません。
ツールタブ	
指定されたファイルの読込みに失敗しました。 ファイルが読込み可能な状態かを確認してください。	指定されたファイルを読込めません。
外字作成タブ	
指定されたフォルダに登録可能なモノクロビットマップファイルがありません。 正しい形式のファイルがあるフォルダを指定してください。	指定されたフォルダに有効なモノクロビットマップファイルが見つかりません。 ・ ファイル名 ・ ビットマップ形式 ・ ビットマップサイズ
指定されたファイルはモノクロビットマップファイルではありません。 正しい形式のファイルを指定してください。	指定されたファイルはモノクロビットマップファイルではありません。
指定されたファイルは登録可能な外字の幅、または、高さをオーバーしています。 正しいサイズのファイルを指定してください。	ビットマップの幅、または、高さドットが外字として登録可能なドット数を超過しています。
外字ファイルの作成に失敗しました。 ビットマップリストのビットマップファイルが読込み可能な状態か確認してください。	ビットマップリストのビットマップファイルが読込めません。 外字コマンドの作成に失敗しました。
指定されたファイルへの保存に失敗しました。 ファイルが書込み可能な状態かを確認してください。	指定されたファイルに書込めません。
テスト印字タブ	
印字データの作成に失敗しました。 本製品の再起動後に実行して印字できない場合、再インストールしてください。	印字するイメージを保存したファイルが読込めません。 印字コマンドの作成に失敗しました。
完了画面	
指定されたファイルへの保存に失敗しました。 ファイルが書込み可能な状態かを確認してください。	指定されたファイルに書込めません。

# 設定項目一覧

## 一般タブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
イメージ	文字コード	PC-850	PC-850
		PC-8	
		UTF-8	
	"0"字体	スラッシュ無し スラッシュ有り	スラッシュ無し
	EURO フォントコード	20～FF	B0
	MaxiCode 仕様	TYPE 1 TYPE 2	TYPE 1
表示	操作パネル表示言語	英語 日本語	日本語
		オン オフ	オン
	コントラスト調整	-5～+5	0
省電力	省電力モード移行時間	0～30（秒）	3
	オートパワーオフ時間	0～300（分）	120
	パネル表示オフ時間	0～30（秒）	3
コマンド	制御コード	自動	自動
		[ESC] [LF] [NUL]	
		{ }	
		手動	
	印刷コマンドモード	LABEL	TPCL
		RECEIPT	
		RECEIPT1	
		ESC/POS	
		TPCL	
		TPCL1	
プリンタ ID	ID 番号	00000 ～ 65535	00001
微調整	印字位置	-50.0～+50.0（mm）	0.0
	X 方向	-99.9～+99.9（mm）	0.0
	印字濃度	-30～+30	0
センサー	反射センサスレッシュホールド	0.0～3.0（V）	0.6
	透過センサスレッシュホールド	0.0～3.0（V）	0.9
動作	電源 ON 時の断線チェック	無効	無効
		有効	
	カバークローズ時の断線チェック	無効	無効
		有効	
	断線エラー時の継続印刷	無効	無効
		有効	
	カバークローズ後のフィード	無効	無効
		有効	
	ヘッド分割駆動	印字品質優先	印字速度優先
		印字速度優先	
	搬送モード	タグ	ラベル
		ラベル	
	B-SP 互換モード	無効	無効
		有効	
	用紙ホールド時間	0～100（秒）	10

## オプションタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
パスワード	システムモードパスワード	無効 有効	無効
	新パスワード	0000～FFFF	0000
	旧パスワード	0000～FFFF	0000
製品	プリンタシリアル番号	取得時のみ表示	未入力
電源	エラー発生後の電源 OFF	無効	5 分
		5 分	
バッテリー	バッテリー充電モード	通常	通常
		低	
セッティング	バックラッシュステップ 1	0 ～ 99	3
	バックラッシュステップ 2	0 ～ 99	3

## デバイスタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
Bluetooth	デバイスニックネーム	半角英数字、スペース	TOSHIBA TEC BT
	インクワイリー応答	無効	有効
		有効 (60 秒)	
		有効	
	セキュリティ	なし	SSP
		SSP	
		リンクレベル	
	インクワイリー／接続インターバル	18 ～ 4096	2048
	インクワイリー／接続ウィンドウ	18 ～ 4096	36
	SSP 認証種別	確認なし	確認なし
		認証キー確認：表示なし	
		認証キー確認：表示のみ	
		認証キー確認：確認あり	
ボンディング	登録方法	なし	なし
		あり	
	登録方法	上書き 追加	上書き
	ボンディングリスト	最大 10 設定可能	-
	BD アドレス	HEX 文字列 12 固定	-
USB	PIN コード	ASCII 文字列 1～16	-
		無効	無効
		有効	
	取得時のみ表示	取得時のみ表示	未入力
		無効	無効
自動ステータス応答		無効	
		有効	

2023 年 2 月 第 10 版発行

**発 行 東芝テック株式会社**

〒141-8562

東京都品川区大崎 1 丁目 11 番 1 号  
ゲートシティ大崎ウエストタワー

©東芝テック株式会社 2017-2023

無断複写および転載を禁ず